

3-4 プロジェクトの実施体制

3-4-1 組織

(1) 実施機関

本計画のセネガル側の実施機関は国民教育省で、工事期間中の担当部局は総務・機材局の下の学校建設・機材部である。

初等教育に関しては「計画・教育改革局」が教育計画、学校建設計画等の立案を行い、具体的教育方針、教員に対する教育指導・管理などは、「幼児・初等教育局」の所轄である。また、学校施設の建設工事の監理は学校建設・機材部で行っている。

国民教育省本庁の職員数は850人、そのうち、計画・教育改革局は20人、幼児・初等教育局は、38人、学校建設・機材部は31人である（表2-2 参照）。また、初等教育の教員は、全国で15,500人である（資料9 参照）。

(2) 運営体制

各小学校の管理・運営は、「幼児・初等教育局」に所属する学区(アカデミ)視学官事務所(IA)とその管轄下の国民教育県視学官事務所(IDEN)で行っている。本計画の対象地域であるダカール州には、1つのIAと10のIDENが、ティエス州には1つのIAと4のIDENが置かれている。

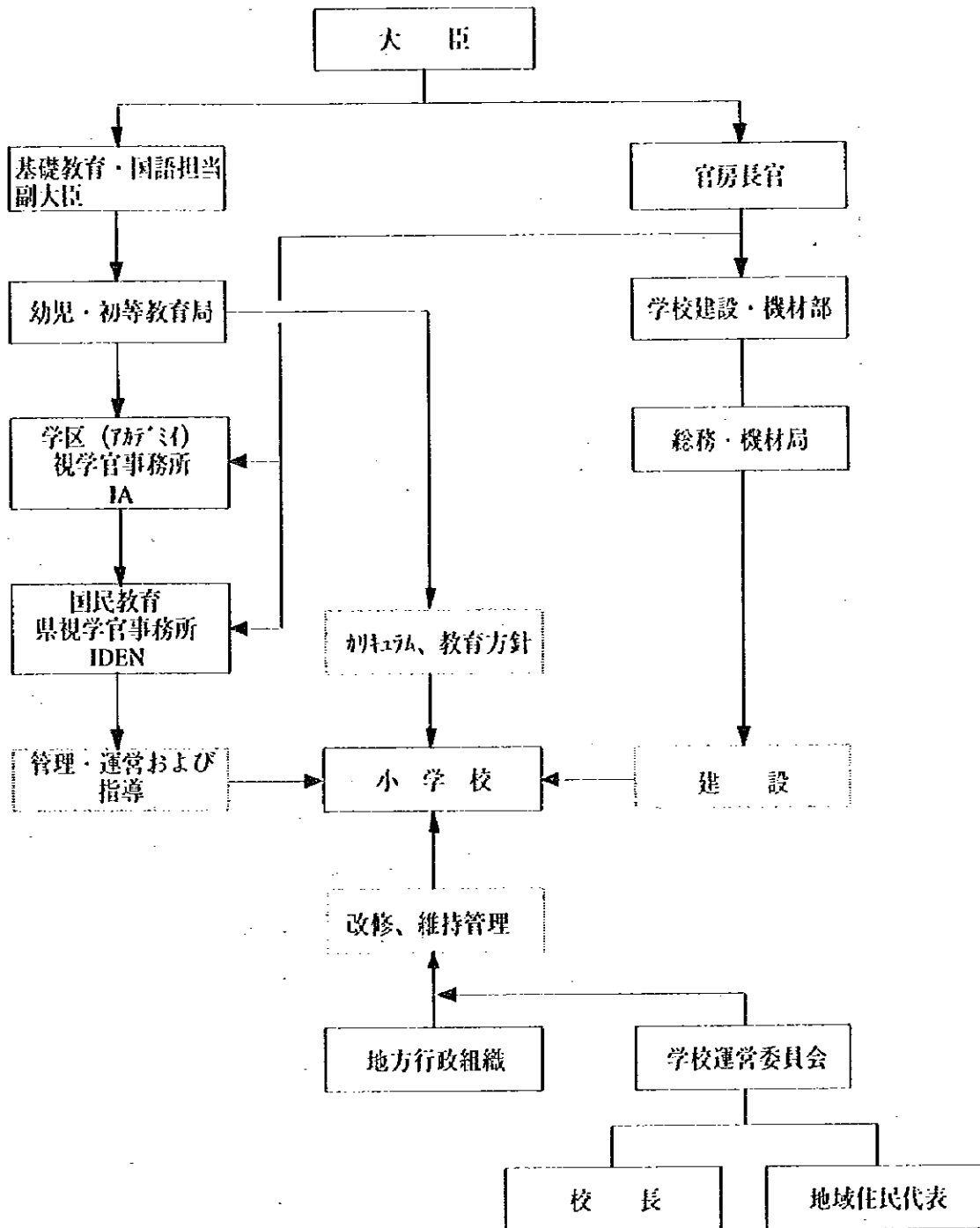
IDENがその管轄下の各小学校の活動状況の把握、運営の指導を行っており、IAは行政的な業務のみを担当し実務は行っていない（表3-9 参照）。

ダカール州のIAとIDENの合計職員数は191人、ティエス州の職員数は95人である（表3-10 参照）。

本計画が実施された場合、3年間で362教室が増築、新設されることになる。従って、本計画のために新たに採用する必要がある教員は1年間で約120人であるが、セネガル政府は1995/1996年度から毎年1,200人のボランティア教員と500人の正規教員、合わせて1,700人の教員を採用しているところから、教員の確保については問題がない。

一方、正規の教員はダカール、ティエス、コルダ、サン・ルイにそれぞれ1校ずつある小学校教員養成校(EFI)の卒業生から採用される。この学校は修学期間が1年間で毎年500人前後が卒業している。当校の学生は卒業後5年間は教員を務めることが義務づけられており、今年度の卒業生566人のうち500人は公立校へ、残りは私立校へ就職する事が決定している（表3-11 参照）。

表3-9 学校運営組織図



出典：国民教育省

表3-10 ダカール州とティエス州視学官事務所職員構成（初等教育）

		管理職員と幹部職員	管理業務に従事する教員
IAダカール		6	32
IDEN	ダカール・ビレ	10	10
	ダカール・アティ	7	9
	ダカール・カール-1	8	8
	ダカール・カール-2	9	10
	ダカール・バシコ	10	10
	ダカール・ヤコ	9	9
	ビレ	6	9
	カール	0	0
	カール-1	3	11
	カール-2	4	11
	合 計	72	119
IAティエス		4	16
IDEN	ティエス	13	12
	ティエス市	8	10
	ティエス県	7	10
	ティエス州	5	10
	合 計	37	58

出 典：国民教育省編 「学校と大学の統計 1996/1997年度」

表3-11 小学校教員養成校（EFI）生徒数の推移

学校名	資 格	1993/94	1994/95	1995/96	1996/97
G.レゴフ (ティエス)	正教員	0	0	0	0
	補助教員	98	100	101	101
バンディアエ (ダカール)	正教員	0	0	0	0
	補助教員	77	113	113	124
ボンティ (コルダ)	正教員	87	0	0	0
	補助教員	120	210	209	227
D.バレンティ (サン・ルイ)	正教員	39	2	2	0
	補助教員	74	104	103	114
合 計	正教員	126	2	2	0
	補助教員	369	527	526	566
総 計		495	529	528	566

出 典：国民教育省編 「学校と大学の統計 1996/1997年」

3-4-2 予 算

(1) 国民教育省の予算

国民教育省の予算は、1993年から1997年の5年間において常に国家予算の30~34%と大きな割合を占めている。但し、人件費が全体の90%以上を占めているという状況には変化がない(表2-11, 2-12 参照)。

(2) 運営・維持管理予算

本計画を実施することによる教員の増加は362人で、そのために必要となる予算の増加は次のようになる。

ア 全員を正規の教員とした場合の1年間の給与

$$20\text{万FCFA/月}\cdot\text{人} \times 12\text{月} \times 362\text{人} = 86,800\text{万FCFA}$$

$$\text{国民教育省の総人件費に占める割合} = 1.3\%$$

イ 正規の教員とボランティア教員を採用した場合の1年間の給与

正規の教員とボランティア教員の比率を今年度の採用人数の比率と同じと仮定する。

$$\text{正規の教員の給与} = 20\text{万FCFA/月}\cdot\text{人} \times 12\text{月} \times 107\text{人}$$

$$= 25,680\text{万FCFA}$$

$$\text{ボランティア教員の給与} = 5\text{万FCFA/月}\cdot\text{人} \times 12\text{月} \times 255\text{人}$$

$$= 15,300\text{万FCFA}$$

$$\text{合 計} \qquad \qquad \qquad 40,980\text{万FCFA}$$

$$\text{国民教育省の総人件費に占める割合} = 0.6\%$$

(1FCFA = 0.203円)

このように上記の2つの条件のいずれの場合でも、総人件費に占める割合が非常に小さく、十分負担可能であると判断される。

また、教員の確保が前述のように予算的に可能であるだけでなく、国民教育省も計画対象校への教員の配置を確約している。

維持管理費についてみると、幼児・初等教育についての機材購入費と維持管理費の合計が年間6.8億FCFA(約13,800万円)で、1校当たり年間4万円弱と決して十分とはいえない金額である。

1997年1月から地方分権化がスタートしたことに伴い、地方行政組織が維持管理に責任を持つことになるが、地方行政組織の財政状況にも余裕がないため、本計画では出来る限りメンテナンスを必要としない施設を計画する。

3-4-3 要員・技術レベル

(1) 実施機関

本計画の実施機関は、学校建設などの計画策定については計画・教育改革局であり、建設工事に関する窓口は、総務・機材局に属する学校建設・機材部である。両部局ともすでに我が国の無償資金協力による小学校教室計画で199校、698教室の建設を経験しているため、我が国のシステムを熟知しており、技術レベルにも問題はない。

(2) 学校の運営・維持管理

本基本設計調査団は、各学校の日常の清掃および定期的な維持管理に関しても調査を行った。その結果、大部分の学校において生徒が毎日教室の清掃を行っていること、校則、清掃当番、時間割などを各教室に貼り出すことが義務づけられていることが明らかになった。施設の補修については、必要になった場合に学校運営委員会が費用を負担して行うことも判明した(表3-12 参照)。

学校運営委員会の会費については、年間、生徒一人当たり50FCFA(約10円)から3,000FCFA(約610円)と大きな開きがあるが、平均すると年間、生徒一人当たり560FCFA(約110円)、学校1校当たり214,000FCFA(約43,400円)であることが明らかになった(表3-13 参照)。この会費は施設の維持管理費のみでなく、チョークなど日常の消耗品の購入にも充てられている(チョーク1箱の値段は540FCFA)。

なお、1997年より地方分権化がスタートしたことにより、学校の維持管理は地方行政組織(市長、議会、市当局)と校長と地域住民の代表で構成される学校運営委員会に任されることとなった。それに伴い、今後はよりきめ細かな施設の定期点検と維持管理についての基礎知識が普及することが望まれる。

表3-12 施設の清掃と補修の実態

学校番号	学校名	施設の清掃			施設の補修		
		実施者	費用負担者	頻度	実施者	費用負担者	頻度
GD001	ダ'ア'イ'ア'イ (203'2-1)	生徒 (女)	市	毎日	生徒、教員	運営委員会	
GD002	ダ'ア'イ'ア'イ (203'2-2)	生徒		毎日	運営委員会	運営委員会	10月、11月
GD003	バ'バ'バ'バ'バ' (17)	生徒 (女)		毎日	教員	運営委員会	年1回
DB109	カ'カ'カ'カ' (17)	生徒		毎日	業者	運営委員会	年1回
DB110	カ'カ'カ'カ' (17)	生徒		毎日	運営委員会	運営委員会	
DB111	カ'カ'カ'カ' (17)	生徒		毎日	業者	運営委員会	必要に応じ
DB112	カ'カ'カ'カ' (17)	生徒	学校	毎日	業者	学校	必要に応じ
DB113	カ'カ'カ'カ' (17)	生徒 (女)	生徒会	毎日	運営委員会	運営委員会	必要に応じ
DB117	カ'カ'カ'カ' (17)	生徒	学校	毎日	業者	地域共同体	必要に応じ
DB118	カ'カ'カ'カ' (17)	生徒		毎日	運営委員会	運営委員会	年1～2回
DB119	カ'カ'カ'カ' (17)	生徒	無目	毎日	運営委員会	運営委員会	年1回
GW103	カ'カ'カ'カ' (17)				業者	運営委員会	年1回
GW104	カ'カ'カ'カ' (17)	生徒		毎日	運営委員会	運営委員会	必要に応じ
GW105	カ'カ'カ'カ' (17)	人夫	運営委員会	必要に応じ	運営委員会	運営委員会	必要に応じ
GW106	カ'カ'カ'カ' (17)	生徒	運営委員会	週1回	業者	運営委員会	必要に応じ
GW107	カ'カ'カ'カ' (17)	生徒	運営委員会	週1回	人夫	運営委員会	必要に応じ
GW108	カ'カ'カ'カ' (17)	生徒	運営委員会	週1回	業者	運営委員会	必要に応じ
GW109	カ'カ'カ'カ' (17)	人夫	運営委員会	必要に応じ	業者	運営委員会	必要に応じ
TR109	カ'カ'カ'カ' (17)	生徒			大掃除		
TR110	カ'カ'カ'カ' (17)	業者	運営委員会	必要に応じ	業者	運営委員会	必要に応じ
RI102	カ'カ'カ'カ' (17)	生徒	無目	週1回	業者	運営委員会	必要に応じ
RI104	カ'カ'カ'カ' (17)	生徒	校長	週1回	業者	地域住民	必要に応じ
RI105	カ'カ'カ'カ' (17)	生徒	学校	毎日		学校	必要に応じ
RI109	カ'カ'カ'カ' (17)	人夫	運営委員会	毎日	業者	運営委員会	必要に応じ
RI110	カ'カ'カ'カ' (17)	人夫	運営委員会	毎日	業者	運営委員会	必要に応じ
RI117	カ'カ'カ'カ' (17)	生徒			大掃除		
RI118	カ'カ'カ'カ' (17)	生徒		毎日	大掃除		
RI119	カ'カ'カ'カ' (17)	人夫	運営委員会	必要に応じ	業者	運営委員会	必要に応じ
MB104	カ'カ'カ'カ' (17)	生徒		週3回	業者	運営委員会	
MB106	カ'カ'カ'カ' (17)	生徒		毎日	運営委員会	運営委員会	必要に応じ
MB107	カ'カ'カ'カ' (17)	生徒		毎日朝夕	大掃除		
MB108	カ'カ'カ'カ' (17)	生徒		毎日	大掃除		
MB110	カ'カ'カ'カ' (17)	生徒	校長	毎日	業者	運営委員会	10月
MB111	カ'カ'カ'カ' (17)	生徒	校長	毎日	大掃除		
MB113	カ'カ'カ'カ' (17)	生徒		毎日	業者	運営委員会	
MB118	カ'カ'カ'カ' (17)	生徒		毎日	業者	地域共同体	必要に応じ
MB120	カ'カ'カ'カ' (17)	生徒		毎日	運営委員会	運営委員会	必要に応じ
MB121	カ'カ'カ'カ' (17)	生徒		毎朝	運営委員会	運営委員会	必要に応じ
MB122	カ'カ'カ'カ' (17)	生徒		毎日	運営委員会	運営委員会	必要に応じ
MB125	カ'カ'カ'カ' (17)	生徒	校長	月1回	業者	運営委員会	年1回
MB130	カ'カ'カ'カ' (17)	生徒、教員	校長	毎日	業者	運営委員会	10月
MB131	カ'カ'カ'カ' (17)	生徒		毎日	運営委員会	運営委員会	必要に応じ
MB136	カ'カ'カ'カ' (17)	生徒		毎日	運営委員会	運営委員会	必要に応じ
MB138	カ'カ'カ'カ' (17)	生徒		毎日	業者	運営委員会	必要に応じ
MB139	カ'カ'カ'カ' (17)	生徒		必要に応じ	業者	運営委員会	必要に応じ
MB140	カ'カ'カ'カ' (17)	生徒		毎日	業者	運営委員会	年1回
MB141	カ'カ'カ'カ' (17)				業者	運営委員会	必要に応じ
MB142	カ'カ'カ'カ' (17)	生徒		必要に応じ	業者	運営委員会	必要に応じ
TC103	カ'カ'カ'カ' (17)	生徒		毎日朝夕	運営委員会	運営委員会	必要に応じ
TC104	カ'カ'カ'カ' (17)	生徒		毎日	運営委員会		
TC105	カ'カ'カ'カ' (17)	生徒		毎日	運営委員会		
TC106	カ'カ'カ'カ' (17)	生徒			運営委員会		
TV109	カ'カ'カ'カ' (17)	生徒	無目	毎日	業者	運営委員会	必要に応じ
TV104	カ'カ'カ'カ' (17)	生徒、門番	校長	毎日	業者、門番	校長	10月
TV105	カ'カ'カ'カ' (17)	生徒	校長	毎日	業者	運営委員会	10月
TV120	カ'カ'カ'カ' (17)	生徒		毎日	業者	運営委員会	必要に応じ
TV121	カ'カ'カ'カ' (17)	生徒	校長	毎日	業者	運営委員会	10月
TV122	カ'カ'カ'カ' (17)	生徒		毎日	業者	運営委員会	年1回
TV124	カ'カ'カ'カ' (17)	生徒		週2回	業者	運営委員会	必要に応じ
TV126	カ'カ'カ'カ' (17)	生徒		毎日	運営委員会		
TV127	カ'カ'カ'カ' (17)	生徒		毎日			
TV128	カ'カ'カ'カ' (17)	生徒		毎日		運営委員会	必要に応じ
TV129	カ'カ'カ'カ' (17)	生徒		毎日	運営委員会		必要に応じ
TV130	カ'カ'カ'カ' (17)					運営委員会	必要に応じ
TV131	カ'カ'カ'カ' (17)	生徒		毎日		運営委員会	
TV135	カ'カ'カ'カ' (17)	生徒	校長	毎日			
TV136	カ'カ'カ'カ' (17)	生徒		毎日	運営委員会		
TV138	カ'カ'カ'カ' (17)						必要に応じ
TV140	カ'カ'カ'カ' (17)	生徒		週2回	業者	運営委員会	必要に応じ

出典：本県年度計画調査による現場調査結果

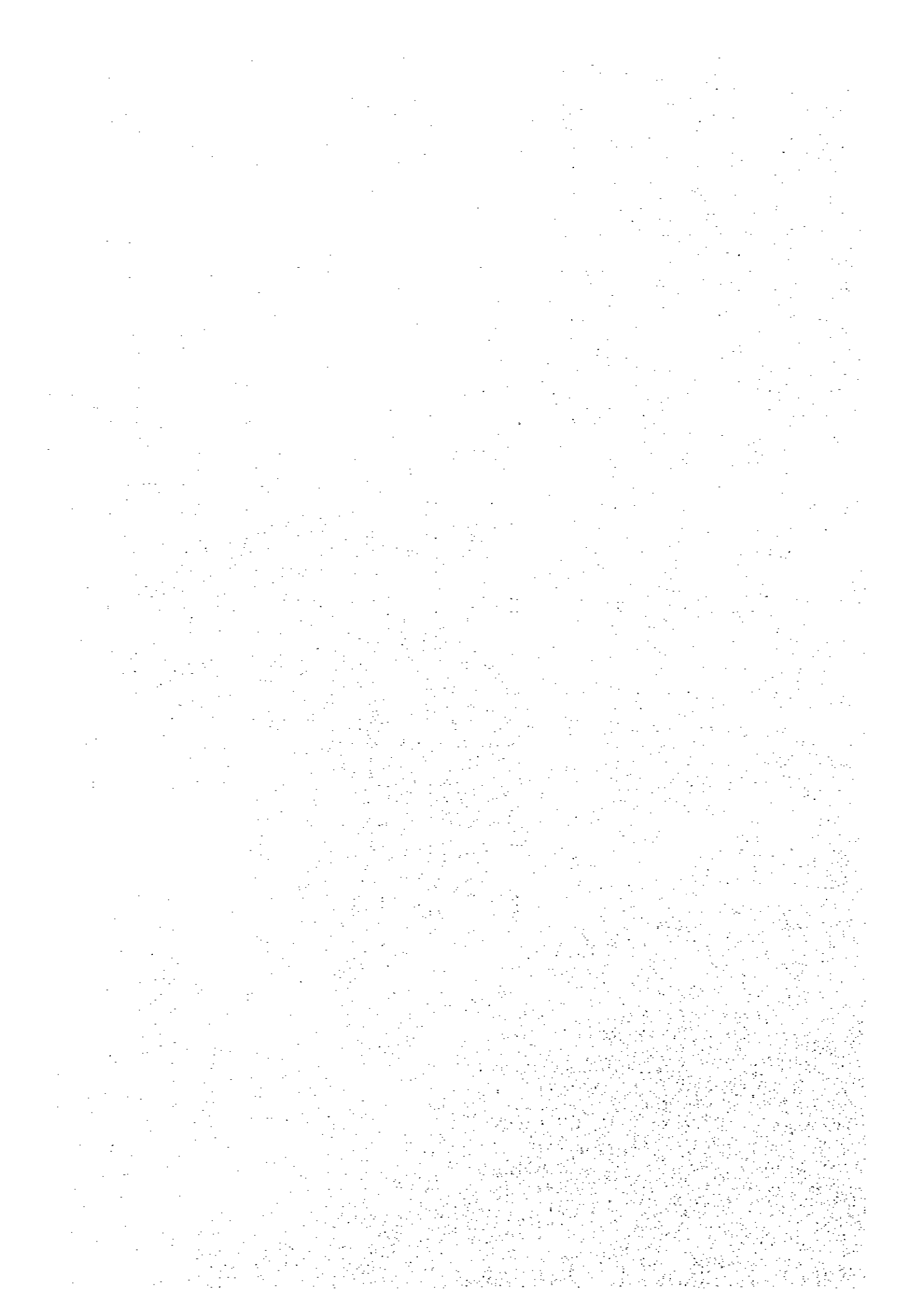
表3-13 学校運営委員会会費

学校番号	学校名	生徒数		
		1996/1997	一人当たり FCFA/年・人	合計 FCFA/年
GD101	ジヤブ・イブ・ラ・バ (17キ・1-1)	466	150	69,900
GD102	ジヤブ・イブ・ラ・バ (17キ・1-2)	431	2,500	1,077,500
DB109	わべ・レ・3	405	300	121,500
DB110	キバ・イ・マ・テ・イ・レ・71	1,254	200	250,800
DB111	キバ・イ・マ・テ・イ・レ・71	1,429	300	428,700
DB112	702・ド・テ・4	825	1,000	825,000
DB113	バ・キ・レ・71・U24	669	300	200,700
DB117	バ・キ・レ・71・1 (U11)	407	1,500	610,500
DB118	HLM・2・71・3071-1	756	500	378,000
DB119	HLM・2・71・3071-2	532	2,000	1,064,000
GW103	ビ・レ・20B	547	250	136,750
GW104	バ・レ・B	488	250	122,000
GW105	71・3	315	250	78,750
GW106	バ・キ・レ・71・Y	584	300	175,200
GW107	バ・キ・レ・71・G	586	300	175,800
GW108	キバ・イ・マ・テ・イ・レ・71	1,145	1,000	1,145,000
GW109	ウジ・キ・レ・71・Y	978	100	97,800
TR109	シ・レ・71・S・ウ・レ・71	259	500	129,500
TR110	キバ・イ・マ・テ・イ・レ・71	1,148	750	861,000
RF102	キバ・イ・マ・テ・イ・レ・71	552	100	55,200
RF104	バ・キ・レ・71・SOCOCIM	202	100	20,200
RF105	バ・キ・レ・71・ミ・レ・71	249	1,000	249,000
RF109	キバ・イ・マ・テ・イ・レ・71	715	100	71,500
RF110	キバ・イ・マ・テ・イ・レ・71	705	100	70,500
RF113	キバ・イ・マ・テ・イ・レ・71	98	1,100	107,800
RF119	キバ・イ・マ・テ・イ・レ・71	34	150	5,100
MB104	バ・キ・レ・71・レ・71	888	150	133,200
MB106	キバ・イ・マ・テ・イ・レ・71	509	500	254,500
MB110	バ・キ・レ・71・レ・71	1,350	200	270,000
MB113	キバ・イ・マ・テ・イ・レ・71	733	50	36,650
MB118	キバ・イ・マ・テ・イ・レ・71	195	350	68,250
MB119	キバ・イ・マ・テ・イ・レ・71	535	300	160,500
MB120	キバ・イ・マ・テ・イ・レ・71	257	250	64,250
MB125	キバ・イ・マ・テ・イ・レ・71	421	250	105,250
MB130	キバ・イ・マ・テ・イ・レ・71	148	3,000	444,000
MB138	キバ・イ・マ・テ・イ・レ・71	657	150	98,550
TC103	キバ・イ・マ・テ・イ・レ・71	798	300	239,400
TC104	キバ・イ・マ・テ・イ・レ・71	674	150	101,100
TC105	キバ・イ・マ・テ・イ・レ・71	133	250	33,250
TV104	キバ・イ・マ・テ・イ・レ・71	611	150	91,650
TV105	キバ・イ・マ・テ・イ・レ・71	561	250	140,250
TV120	キバ・イ・マ・テ・イ・レ・71	96	600	57,600
TV122	キバ・イ・マ・テ・イ・レ・71	272	300	81,600
TV126	キバ・イ・マ・テ・イ・レ・71	58	500	29,000
TV127	キバ・イ・マ・テ・イ・レ・71	61	500	30,500
TV128	キバ・イ・マ・テ・イ・レ・71	68	600	40,800
TV129	キバ・イ・マ・テ・イ・レ・71	84	1,200	100,800
TV130	キバ・イ・マ・テ・イ・レ・71	145	300	43,500
TV131	キバ・イ・マ・テ・イ・レ・71	119	1,000	119,000
TV132	キバ・イ・マ・テ・イ・レ・71	71	1,200	85,200
TV133	キバ・イ・マ・テ・イ・レ・71	96	600	57,600
TV134	キバ・イ・マ・テ・イ・レ・71	76	1,200	91,200
TV135	キバ・イ・マ・テ・イ・レ・71	82	300	24,600
TV136	キバ・イ・マ・テ・イ・レ・71	100	500	50,000
	平均	—	559	214,443

注) 1FCFA = 0.203円

出典: 本基本設計調査団による現地調査結果

第4章 事業計画



第4章 事業計画

4-1 施工計画

4-1-1 施工方針

(1) 事業実施の基本事項

本計画の実施には、本報告書に基づく日本国関係諸機関の検討を経たのちに日本国政府による閣議決定が行われることが必要となる。本計画事業は日本国政府の閣議決定を経て、セネガル、日本、両国政府の間で事業実施に係わる交換公文(E/N)が締結されて後に実施に移される。

事業の実施はセネガル国側実施機関と日本法人のコンサルタント、建築施工業者との日本国政府無償資金協力の制度に従った契約に基づいて行われる。セネガル国側実施機関と日本法人のコンサルタント、建築施工業者の契約は、それぞれ日本国政府の認証を必要とする。

(2) 実施体制

本計画事業実施に係わる両国政府間交換公文締結についてのセネガル国側担当機関は同国大蔵省である。本計画事業を実施するセネガル国側担当機関は国民教育省であり、同省官房長官が統括する総務・機材局、学校建設・機材部が実際の事業運営を担当する。

コンサルタントとの設計監理契約、建築施工業者との建設工事契約は、国民教育省が契約当事者となる。セネガル国側負担工事の総括管理および施設内容の専門技術分野の調整業務については上記の総務・機材局、学校建設・機材部が担当する。

(3) コンサルタント

両国政府による交換公文(E/N)締結後、国民教育省は、日本の無償資金協力の手続きに従い日本法人コンサルタントと本計画の詳細設計および施工監理に関する設計監理契約を締結する。この契約に基づきコンサルタントは次の業務を実施する。

ア 設計: 実施設計図書(建築・機材にかかる仕様書およびその他の技術資料)の作成

イ 入札: 施工業者の入札による選定、および工事契約に関する業務協力

ウ 施工監理: 施設建設工事、機材納入の完成までの監理業務

上記の業務を遂行するほか、コンサルタントは日本国政府関係者に対し、本計画の進捗状況、支払手続き、完了引き渡しなどに関する報告を行う。

(4) 施工業者

施工業者は、一定の資格を有する日本法人を対象とした一般入札により選定される。入札は原則として最低価格入札者を落札者として、落札者はセネガル国民教育省との間で建設工事契約を結ぶ。

施工業者は、工事契約が日本政府の認証を受けた後、契約に基づく予定工期内で工事を遂行し、竣工検査完了後、国民教育省に完成した施設機材を引き渡す。

(5) 現地コンサルタント、建設業者の活用分野および方法

本建設事業を実施するにおいて、現地建設会社が日本企業のサブコントラクターとして工事に参画することになる。本建設事業は1敷地の建設規模は小さいが123校の敷地がダカール、ティエス州のほぼ全域に及ぶため、全体では大規模な工事となる。このため現地建設会社の実績から判断した場合、建設地域を適正に分割して複数のサブコントラクターにより工事を進めることが望ましい。また決められた工期内に多数の敷地の工事を遂行するためには統一した工事工程を厳密に実施せねばならず、このために日本企業による工程管理技術を導入しながら、現地建設会社の熟練工の確保、効率的な資材調達の実績を分析、活用することが必要であり、有効である。

施工監理業務では、本計画のような初等教育施設建設事業の場合、施設計画から建設工事に関して技術的な蓄積と最も多くの経験を持つのは国民教育省の学校建設・機材部であるといえる。したがって日本コンサルタントは、実施設計、施工監理で彼らの現地ノウハウを協働の形で有効に活用する。

(6) その他

事業施工計画に関する検討はコンサルタントとセネガル国側実施機関関係者との間で実施設計期間中に実施する。また、日本側とセネガル国側双方の負担工事を明確にし、負担工事の着手時期および方法を各項目ごとに確認し、双方負担工事が本報告書の実施スケジュールに基づいて円滑に遂行されるよう協議を行う。セネガル国側負担工事は予定通りにセネガル国側で実施されなければならない。特に建替え教室等の撤去、建設場所の整地は建設工事前に実施されなければならない。

4-1-2 施工上の留意事項

(1) 一般建設事情および地域特性

ア 建設産業

首都ダカール市内には施工レベルの高い高層ビルも多数建設されており、フランス系やレバノン系の大手建設会社から塗装、内装、設備等の特定職種の下請け業者、建設資材業者まで各種存在し、広い範囲の建設業務展開を行っている。

一方、地方ではウンブール、ティエス、ティバウアンなどの主要都市に住宅建設を主に行う小規模工務店があるが、その技術レベルは低い。国民教育省や国際援助機関もダカールとその周辺に存在する建設会社に工事を発注している。

イ 労務事情

セネガル国の建設労働者の総労働者人口に占める割合は大きいですが、一般労働者の数と比較して専門熟練工の絶対数は少ない。熟練工はより高賃金を求めて国外

に出向く傾向があり、セネガル国内工事の遅延、質の低下の一因とされている。本計画の施工では、優秀な技術者をリーダーとする熟練専門工の確保が工事の遅延、質の低下を防ぐため必要である。

ウ 建設資材

本計画で使用する建設資材はすべて、現地調達が可能である。しかし、鉄筋、鉄骨、金属折版、塗料などの建設資材はほとんどヨーロッパからの輸入品であり、かなりの品目が国内市場に出回っているが、供給量、品質に問題がある。輸入建設資材の調達の中心地はダカールであり、地方では少量を補充するのみとなる。

一方、砂利、砂、コンクリートブロック等の国内産材料はできるだけ建設敷地に近いところで調達した方が、運送コストの削減、さらに地方建設産業の活性化推進の面から望ましい。

これらの事情から、使用材料の選定は品目を極力少なくして、均一品質の材料の効率的調達、施工性の向上、メンテナンスのしやすさ等を考慮する必要がある。そのため建設材料の一時保管と各サイトへの輸送手配のための複数の施工基地の設営が必要である。

(2) 施工上の留意点

セネガルでは工事遅延がよく生じているが、その要因は施工計画の不備による必要資材の調達・支給の遅れと、現場管理の不備により職人が工事の錯綜を嫌うことであり、本質的には総合的、効率的な施工管理体制の欠如によると思われる。このような一般的な建設事情とサイト状況より、本計画における施工上の主な留意点は下記のとおりである。

- ア ダカール州とティエス州に広範囲に点在している各計画サイトの工事を一定の施工水準を維持しながら遅延なく効率的に実施できる工事計画を策定する。
- イ 建設が既存小学校の敷地内の場合は、授業や生徒の安全に十分配慮した施工計画を検討し、各現場毎に学校運営者と綿密な打ち合わせを実施して工事を行う。
- ウ 本計画は小規模な教室棟で棟数が多い。従って先行して完成した棟をモデル棟として、一般仕上げの細部納り等について均一の施工品質が他の棟でも保たれるよう留意する。
- エ 資材の調達は、施工工程に合致して実施され、品質と供給能力を充分調査して、安定供給配慮した調達計画とする。資材の各サイトへの支給の遅れを防ぐため、施工基地での事前保管を原則とする。
- オ 各工事の実施にあたり、各サイトのみならず全体の工程計画のクリティカルパスを明確にし、その厳守を原則とする。そのため施工管理部門の全関係者による連絡会議を定例的に開催して、品質および出来高の管理基準を徹底させプロジェクト全体への参画意識を高める

4-1-3 施工区分

本計画施設建設に関して両国政府負担区分の概要は下記のするのが妥当である。

(1) 日本国政府負担工事

ア 施設

以下の棟タイプで構成される小学校教室の建設

- (ア) 2教室棟
- (イ) 2教室+校長室兼倉庫棟
- (ウ) 3教室棟
- (エ) 3教室+校長室兼倉庫棟
- (オ) 4教室棟

イ 機材

- (ア) 生徒用机・椅子、教員用机と椅子、可動棚の家具の供与。
- (イ) 学校施設メンテナンスマニュアルの供与

(2) セネガル国政府負担工事

ア 建設工事着工前の建替え教室棟の撤去

イ 建設工事着工前の建設場所の整地

ウ 建設実施に必要な諸情報の提供

エ 住民協力による工事の実施の推進

(ア) 門 塀

市街地に立地する学校——コンクリートブロック塀

農村部に立地する学校——生垣

各学校毎の工事内容は、表4-1 セネガル国側負担工事に示す。

表4-1 セネガル国側負担工事

No.	学校番号	学校名	セネガル国政府負担工事		住民協力による工事	
			既存建物 撤去工事	敷地整地 工事	コンクリート ブロック壁	生垣
1	DB101	377-5	—	○	○	—
2	DB103	バ'ル'ル・7'セニ・U21 (B)	—	○	○	—
3	DB104	ケ'ル'ル	—	○	○	—
4	DB105	バ'ル'ル・7'セニ・U12	—	○	○	—
5	DB106	バ'ル'ル・7'セニ・U13	—	○	○	—
6	DB107	バ'ル'ル・7'セニ・U19	—	○	○	—
7	DB108	ケ'ラ'ン・ケ'ラ'ン	—	○	○	—
8	DB109	カ'レ'ン・3	—	○	—	—
9	DB110	セ'レ'レ'・ケ'ラ'ン・ケ'ラ'ン	○	○	—	—
10	DB111	セ'レ'レ'・ケ'ラ'ン・ケ'ラ'ン	○	○	—	—
11	DB112	ケ'ラ'ン・ケ'ラ'ン	○	○	○	—
12	DB113	バ'ル'ル・7'セニ・U24	—	○	—	—
13	DB114	バ'ル'ル・7'セニ・U26	—	○	—	—
14	DB115	バ'ル'ル・7'セニ・S(U22)	—	○	○	—
15	DB117	バ'ル'ル・7'セニ・R(U11)	○	○	○	—
16	DB118	HLM・ケ'ラ'ン・ケ'ラ'ン・1	—	○	—	—
17	DB119	HLM・ケ'ラ'ン・ケ'ラ'ン・2	—	○	—	—
18	GW101	ケ'ラ'ン・ケ'ラ'ン・DHL	—	○	—	○
19	GW103	セ'レ'レ'・20B	—	○	—	—
20	GW104	バ'ル'ル・B	—	○	—	—
21	GW105	7'セニ・3	—	○	—	—
22	GW106	バ'ル'ル・7'セニ・Y	○	○	—	—
23	GW107	バ'ル'ル・7'セニ・G	—	○	○	—
24	GW108	セ'レ'レ'・ケ'ラ'ン・ケ'ラ'ン	○	○	—	—
25	GW109	ケ'ラ'ン・ケ'ラ'ン・ケ'ラ'ン	—	○	—	—
26	TR105	バ'ル'ル・7'セニ・ケ'ラ'ン・ケ'ラ'ン	—	○	○	—
27	TR110	セ'レ'レ'・ケ'ラ'ン・ケ'ラ'ン	○	○	—	—
28	RF109	ケ'ラ'ン・ケ'ラ'ン	○	○	—	○
29	RF110	ケ'ラ'ン・ケ'ラ'ン	○	○	—	○
30	RF112	ケ'ラ'ン	—	○	—	○
31	RF113	ケ'ラ'ン・ケ'ラ'ン・ケ'ラ'ン・南	○	○	—	○
32	RF114	ケ'ラ'ン	—	○	—	○
33	RF115	ケ'ラ'ン・ケ'ラ'ン	—	○	—	○
34	RF117	ケ'ラ'ン・ケ'ラ'ン	—	○	—	○
35	RF118	ケ'ラ'ン	—	○	—	○
36	MB101	ケ'ラ'ン	—	○	○	—
37	MB102	ケ'ラ'ン・ケ'ラ'ン	—	○	○	—
38	MB103	ケ'ラ'ン・ケ'ラ'ン・ケ'ラ'ン	—	○	○	—
39	MB105	ケ'ラ'ン・ケ'ラ'ン・ケ'ラ'ン	—	○	○	—
40	MB107	ケ'ラ'ン・ケ'ラ'ン・ケ'ラ'ン	—	○	—	○
41	MB108	ケ'ラ'ン・2/A	—	○	—	—
42	MB109	ケ'ラ'ン・3	—	○	○	—
43	MB110	ケ'ラ'ン・ケ'ラ'ン・ケ'ラ'ン	○	○	—	—
44	MB111	ケ'ラ'ン・ケ'ラ'ン・2	—	○	—	○
45	MB112	ケ'ラ'ン・ケ'ラ'ン・3	—	○	—	○
46	MB113	ケ'ラ'ン・ケ'ラ'ン・ケ'ラ'ン	—	○	—	—
47	MB114	ケ'ラ'ン・ケ'ラ'ン	—	○	—	○
48	MB115	ケ'ラ'ン・ケ'ラ'ン・ケ'ラ'ン・2	—	○	○	—
49	MB116	ケ'ラ'ン	—	○	—	○
50	MB117	ケ'ラ'ン・ケ'ラ'ン	—	○	—	○

No.	学校番号	学校名	セネガル国政府負担工事		住民協力による工事	
			既存建物 撤去工事	敷地整地 工事	コンクリート ブロック塀	生垣
51	MB118	ギチ-A・セネ	○	○	—	—
52	MB119	マシナ・ウバンパ	—	○	—	—
53	MB120	ワラ	○	○	—	—
54	MB121	ボワト・セネ	○	○	—	—
55	MB122	ウブレイム	○	○	—	—
56	MB123	ブワ・ベンデエ	○	○	—	○
57	MB124	バキ	○	○	—	○
58	MB125	エ・リ・シ	○	○	—	○
59	MB126	サシ	○	○	—	—
60	MB127	ウジ・エ・2	—	○	—	○
61	MB128	ウバキ	○	○	—	○
62	MB129	バ	○	○	—	○
63	MB130	ウバキ	○	○	—	—
64	MB131	ボ・ワ・イ	○	○	—	—
65	MB132	ワ	○	○	—	○
66	MB133	ウバキ	—	○	—	○
67	MB134	ウバキ	○	○	—	—
68	MB135	バキ	—	○	—	○
69	MB136	ワ	○	○	—	—
70	MB137	ウバキ	○	○	—	—
71	MB138	ウバキ	○	○	—	—
72	MB139	バ	○	○	—	○
73	MB141	バ	—	○	—	○
74	MB142	バ	○	○	—	○
75	TC101	ワ	—	○	—	○
76	TC102	ワ	—	○	○	—
77	TC103	ワ	○	○	○	—
78	TC104	ワ	○	○	—	—
79	TC105	ワ	○	○	—	—
80	TC106	ワ	—	○	—	—
81	TD102	ワ	—	○	—	○
82	TD103	ワ	—	○	—	○
83	TD104	ワ	—	○	—	—
84	TD105	ワ	—	○	—	○
85	TD106	ワ	—	○	—	○
86	TD107	ワ	—	○	—	○
87	TD108	ワ	—	○	—	○
88	TD110	ワ	—	○	—	○
89	TD111	ワ	—	○	—	—
90	TD112	ワ	—	○	—	○
91	TV101	ワ	—	○	—	○
92	TV103	ワ	—	○	—	○
93	TV104	ワ	—	○	—	—
94	TV105	ワ	—	○	—	○
95	TV111	ワ	—	○	—	○
96	TV112	ワ	—	○	—	○
97	TV113	ワ	—	○	—	○
98	TV114	ワ	—	○	—	○
99	TV115	ワ	—	○	—	○
100	TV116	ワ	—	○	—	○
101	TV117	ワ	—	○	—	○
102	TV118	ワ	—	○	—	○

No.	学校番号	学校名	セネガル国政府負担工事		住民協力による工事	
			既存建物 撤去工事	敷地整地 工事	コンクリート ブロック塀	生垣
103	TV119	ビ-4-2	--	○	--	--
104	TV120	ケ-ル-ジ-キ-ニ-ユ	--	○	--	--
105	TV121	ウ-ジ-キ-ン	--	○	--	--
106	TV122	バ-ン-バ-ル	--	○	--	--
107	TV123	バ-イ-イ-ナ-ル	○	○	--	○
108	TV124	ジ-レ-ウ-ウ-ロ-ル	--	○	--	--
109	TV125	ウ-ジ-キ-ン-ビ-ル	--	○	--	○
110	TV126	ウ-ジ-ウ-ル-ル	--	○	--	--
111	TV127	バ-イ-イ-ナ-ル	--	○	--	○
112	TV128	バ-ラ-ラ	--	○	--	○
113	TV129	ケ-ル-マ-バ-ン-バ-ル	--	○	--	--
114	TV130	ウ-ジ-ウ-ル-ウ-ル	○	○	--	--
115	TV132	ウ-ジ-ウ-ル-バ-ル	--	○	--	○
116	TV133	ウ-ジ-ウ-ル-バ-ル	--	○	--	○
117	TV134	バ-イ-イ-ナ-ル	--	○	--	○
118	TV135	ウ-ジ-ウ-ル	○	○	--	--
119	TV136	ケ-ル-マ-バ-ン-バ-ル	--	○	--	○
120	TV137	バ-イ-イ-ナ-ル	--	○	--	○
121	TV138	ウ-ジ-ウ-ル-2	--	○	--	○
122	TV139	バ-ラ-ラ	--	○	--	○
123	TV140	ウ-ジ-ウ-ル	--	○	--	○

4-1-4 施工監理計画

(1) 施工監理方針

日本国政府が行う無償資金協力の方針に基づき、コンサルタントは基本設計の趣旨を踏まえ、実施設計業務のため一貫したプロジェクト遂行チームを編成し、円滑な実施設計を行う。本計画施工監理にかかる方針は次のとおりである。

- ア 両国関係機関の担当者と密接な連絡を行い、遅滞なく施設建設・機材供与の完了を目指す。
- イ 施工業者とその関係者に対し、公正な立場にたつて迅速かつ適切な指導・助言を行う。
- ウ コンサルタントは建設工事および機材据付が完了し、契約条件が遂行されたことを確認のうえ、施設の引き渡しに立ち会い、セネガル国側の受領承認を得て業務を完了させる。

当計画の施工監理における留意点は下記の通りとする。

- ア 工事を実施するにあたり、実施機関の責任者を中心として本計画建設委員会を正式に発足させ、それを窓口として密接な連絡・報告を行い、セネガル国側に本計画目的の周知徹底と協力、関係諸機関による免税措置、予算措置の実施促進を促す。
- イ 工事に先立ち、建設業者から提出される施工計画書、施工図を十分検討し、工程計画、施工体制、施工方法、仮設計画、品質管理計画、調達計画、安全管理計画、環境対策計画の妥当性を審査する。審査内容はJICAに提出する。
- ウ 工事期間において、建設業者と定例会議を行い、工程の進捗状況、品質・出来高管理および安全管理について確認、協議、指示を行う。議事録は関係部門に配布して公式記録とするも、設計変更についてはJICAの承認を前提とする。
- エ 工事完了・引き渡しに当たり、相手国政府関係者、建設業者、JICA事務所員、大使館員等の関係者立合のもとに、施設が設計図書通りの機能・性能を満足しているかの検査を行い、修正箇所がある場合は適切な指示を出す。
- オ 仕様書、施工計画書、施工記録、竣工図面、写真および設計変更・問題点の対応に係る文書・写真・図面等の資料は10年間保存する。

(2) 施工監理体制

ダカールおよびティエス2州にわたり広範囲に点在する計画地での施工品質、工程、安全等の管理に関して適切な指導と関係諸機関との調整を行うため、また設計図書に基づき施設を工期内に完成し円滑な業務推進を図るため、現地常駐監理者(建築担当) 1名を置き、工事の進捗状況に合わせて下記の技術者を適時派遣する。

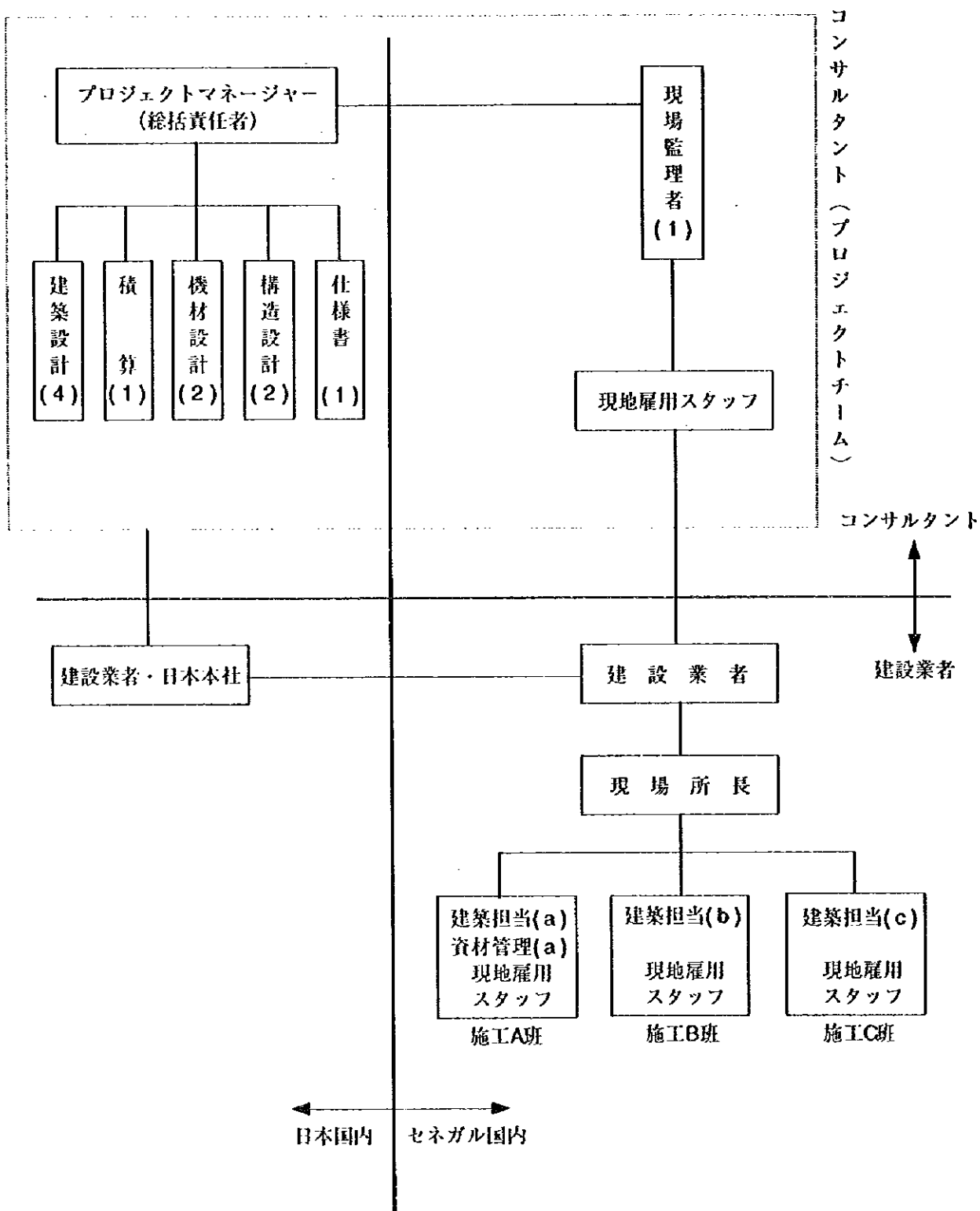
ア 業務主任(全体調整、工程監理)

イ 建築担当(施工方法、設計意図・施工図・材料仕様等の確認)

ウ 構造担当(地盤確認、基礎工事、躯体工事)

次に施工監理体制を示す。

表4-2 実施設計・施工監理体制（日本側）



注) ()内の数字は人数を示す。

4-1-5 資機材調達計画

(1) 建設資材

建設資材の調達は現地調達を基本方針とするが、品質、施工性、価格、供給能力等について十分な検討を行う。

机、椅子などの教育用機材は、メンテナンス等を考慮して現地調達品を使用する。次に資機材調達区分表を示す。

表4-3 資機材調達区分表

材 料 名	セネガル	第3国	備 考
砂	○	—	奥地で採取した川砂が入手可能。 量、品質とも十分である。
砂 利	○	—	砕石工場があり、国内産の岩石を粉砕加工している。
セメント	○	—	国内にセメント工場がある（原材料は輸入）。 普通ポルトランドセメントは品質も良く、供給量も十分である。
鉄 筋	○	—	バハ、イタ、フランスからの輸入品を現地で調達する
鋼 材	○	—	同上。
型枠材	○	—	現地調達木材を使用する。
コンクリートブロック	○	—	国内で生産されているが、品質は余り良くない。 現場で製作が可能。
ガラスブロック	○	—	バハ、フランスからの輸入品を現地で調達する。
木 材	○	—	エジプト、ベトナムなどから輸入。 品質にばらつきがある。
鋼製建具	○	—	輸入鋼材を使用して現地で製作している。
木製建具	○	—	現地製品を調達する。
金 物	○	—	フランスからの輸入品を現地で調達する。
亜鉛鍍金属折版	○	—	同上。
塗 料	○	—	現地製品を調達する。
木製机、椅子、戸棚	○	—	同上。

4-1-6 実施工程

(1) 事業実施期分け区分

本計画は第1期は単年度、第2期は国債の2期に分けて実施される。各期の計画、対象地域は次のとおりである。

表4-4 期分け区分

期	IA	IDEN	学校数	教室数	校長室兼倉庫数
第1期	ダカール	ダカール・バンリュウ	17	90	10
		小計	17	90	10
第2期	ダカール	ゲジャウエイ	8	45	3
		チャロイ	2	16	1
		リュフィスク・2	8	40	8
	ティエス	ウンブール	39	146	35
		ティエス市	6	37	1
		ティエス県	10	28	10
		ティバウアン	33	88	32
			小計	106	400
		合計	123	490	100

(2) 事業実施工程表

本計画の建設工事には、次の理由により第1期に7カ月、第2期に19カ月が必要になる（表4-5 参照）。

- ア 敷地が、直径約150kmの範囲に散在している。
- イ 本計画対象校の数が、123校、490教室(校長室兼倉庫を入れると590室)と多数になる。
- ウ 雨期が6月から10月と長期間に及ぶ。
- エ 工事着工に先立ち、セネガル国側の負担で撤去すべき施設の数が多い。

また各期はそれぞれ下記の手順で実施される。

- ア 両国政府交換公文 (EN) 締結
- イ セネガル国政府と日本のコンサルタントとのコンサルタント契約
- ウ 詳細設計業務……詳細設計図、仕様書、計算書予算書の作成
- エ 入札業務………工事入札参加資格事前審 (P/Q)
入 札
工事計画
- オ 建設工事………工事契約署名後、日本国政府の認証を得て着工する。

表4-5 実施工程表

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
第1期	実施設計	■ 現地調査	□ 国内作業			■ 現地調査							
	施工・調達		□ 工事準備					□ 入札・業者契約					(計7カ月)
第2期	実施設計	■ 現地調査	□ 国内作業	■ 現地調査				□ 入札・業者契約					(計5.5カ月)
	施工・調達	□ 工事準備							■ 施工 (Aブロック)				
									□ 検査・引渡し				(計7カ月)
	施工・調達									■ 施工 (Bブロック)			
										■ 施工 (Cブロック)			
		13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
施工・調達	■ 施工 (Cブロック)												
								■ 施工 (Dブロック)					
								□ 検査・引渡し					(計19カ月)

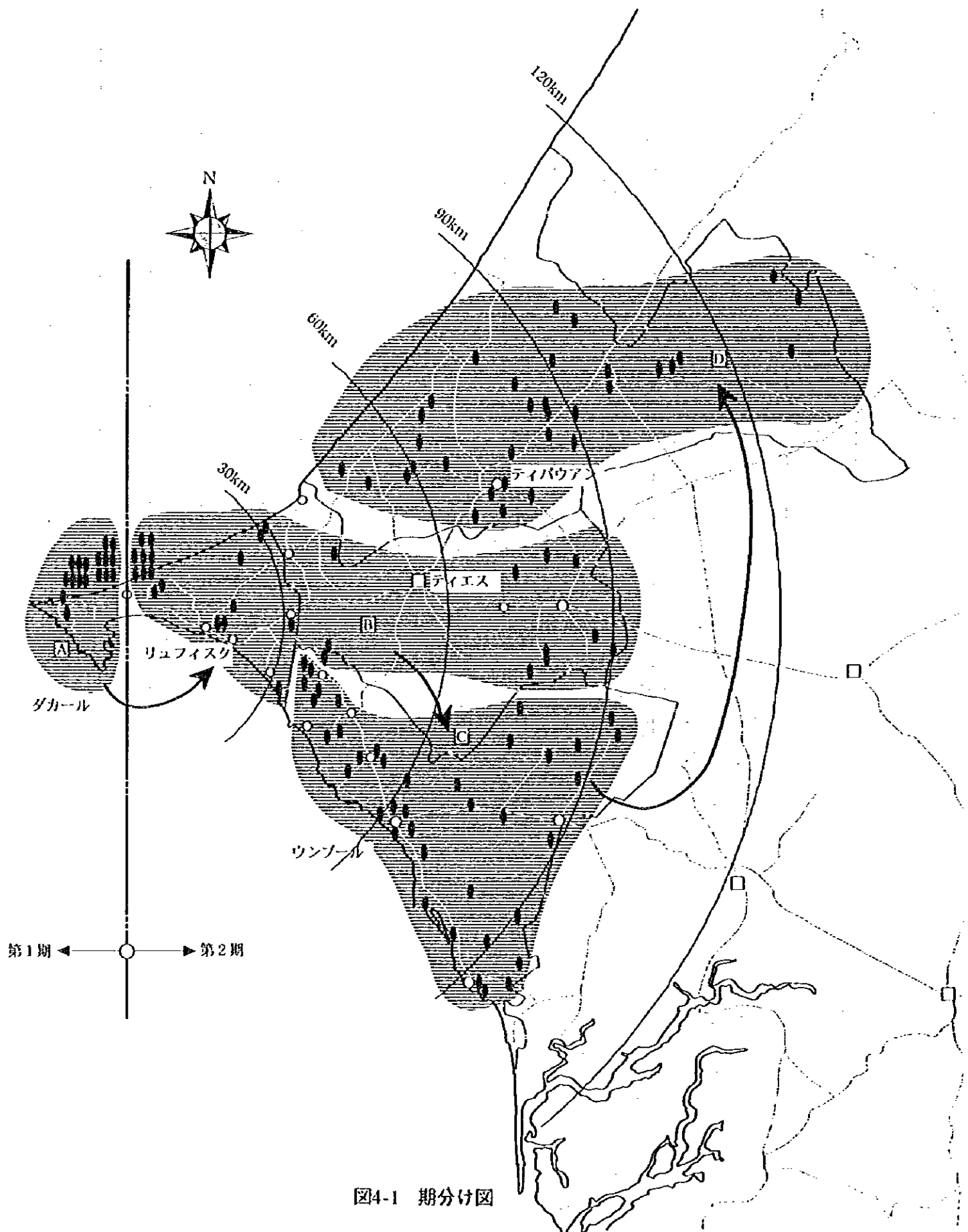


図4-1 期分け図

4-1-7 相手国側負担事項

4-1-3 施工区分で述べたセネガル国政府負担工事以外の同国側負担事項は次の通りである。

- (1) 本計画のための用地を確保し、将来にわたりその所有権を保証すること。
- (2) 建設工事の開始前に、プロジェクトサイトより障害物を撤去し、整地し、均すこと。
- (3) 必要に応じ、建設工事のためのアクセス道路を建設すること。
- (4) 必要に応じ、建設工事の開始前に既存の学校校舎を撤去し、また工事中の授業の継続を保証すること。
- (5) 必要に応じ、造園、外構照明、門扉の建設などの付帯外構施設の建設を行うこと。
- (6) 必要に応じ、電気、水道、下水などの付帯施設のサイトまでの引き込みを行うこと。
- (7) 日本の外国為替銀行に対し、銀行取極に基づき、支払い授權書(AMP)のアドバイス料、および支払手数料などの手数料を支払うこと。
- (8) プロジェクト用の資機材の素早い通関に必要な手続きおよび免税手続きを行うこと。
- (9) 認証された契約に基づいて提供される役務および機材に対し、セネガル共和国において日本法人または日本人に対して課される関税、国内税、その他の財政的な義務を免除すること。
- (10) 認証された契約に基づいて提供される役務および機材に関連して必要とされる日本人または日本法人の構成員に対し、その役務の提供に必要なセネガル共和国および滞在に必要な措置を保証すること。
- (11) プロジェクトの実施に必要な許可、免許などを遅滞なく発行すること。
- (12) 国民教育省は、児童が無償資金協力により建設された施設や整備された機材によって裨益し得る機会を最大限確保するよう努力すること。
- (13) 国民教育省は、無償資金協力により建設された建物や整備された機材の積極的かつ効率的な運用に必要な人的・予算的配慮をすること。
- (14) 国民教育省は、無償資金協力により建設された施設や整備された機材が州および市など地方政府・地域コミュニティおよび対象校の父兄会等によって適切かつ十分に維持管理されるよう、定期的なモニタリングを実施し、必要に応じ適切な指導助言を行うこと。
- (15) 協力対象校のうち、給水プロジェクトの協力対象となっているサイトについては、国民教育省が責任をもって、共同水栓のための敷地を確保し、維持管理に係る人的・予算的措置を確立すること。
- (16) プロジェクトの範囲内で、日本国の無償資金協力により提供されない全ての費用を負担すること。

4-2 概算事業費

4-2-1 概算事業費

本計画を日本の無償資金協力により実施する場合に必要な事業費総額は、32.02億円となり、先に述べた日本とセネガル国との負担区分に基づく双方の経費内訳は下記の通りと見積もられる。

(1) 日本側負担経費

単位：億円

事業費区分	第1期	第2期	合計
(1) 建設費	4.70	22.61	27.31
ア 直接工事	(3.55)	(17.36)	(20.91)
イ 現場経費	(0.58)	(1.46)	(2.04)
ウ 共通仮設等	(0.57)	(3.79)	(4.36)
(2) 機材費	0.39	2.09	2.48
(3) 設計・監理費	0.78	1.02	1.80
合計	5.87	25.72	31.59

(2) セネガル側負担経費

事業費区分	単位	第1期	第2期	合計
ア 既存建物撤去および整地工事	(FCFA)	7,620,000	30,080,000	37,700,000
イ 門扉建設工事	(FCFA)	64,064,000	112,417,000	176,481,000
合計	(FCFA)	71,684,000	142,497,000	214,181,000
	(百万円)	14.5	28.9	43.4

(3) 積算条件

- ア 積算時点 平成9年10月
- イ 交換為替レート 1現地通貨(FCFA)=0.203円
- ウ 施工期間 詳細設計、工事、機材調達の間は、4-1-6実施工程に示したとおり。
- エ その他 本計画は、日本国政府の無償資金協力の制度に従い、実施されるものとする。

4-2-2 運営・維持管理費

(1) 運営・維持管理計画

本計画による施設、機材の維持管理は地方行政組織と学校運営委員会で行う。

教室の日常的な清掃は主に生徒が行い、補修工事などは地方行政組織か学校運営委員会が資金を提供して地元業者か運営委員会の会員により行われる。

補修工事に必要な資材は全て現地で調達できる資材であり、工事も現地の技術で処理できるものである。

(2) 維持管理費用

施設を適切に使用する限り、10年に一度内壁を、5年に一度建具の塗り替えを行う程度で十分である。

そのために必要な1教室当たりの経費は次の通りである。

項目	頻度	1年間に換算した経費
内壁の塗り替え	10年に一度	18,100 FCFA
建具の塗り替え	5年に一度	13,200 FCFA
合計		31,300 FCFA

これを生徒一人当たりに換算すると、年間401FCFAの負担になる(1教室の定員を60人、2部授業実施率を30%として計算)。

本基本設計調査団が調査した学校での学校運営委員会の会費の平均は生徒一人当たり年間560FCFAであるから、上記の費用は十分に負担可能な金額である。

第5章 プロジェクトの評価と提言

第5章 プロジェクトの評価と提言

5-1 妥当性にかかる実証・検証および裨益効果

5-1-1 裨益効果

本計画は、ダカール州とティエス州の123校において、普通教室490室（建替え128室、増築・新設362室）、校長室兼倉庫100室を建設する計画であるが、実現すれば次のような効果を期待できる。

- (1) 初等教育施設の改善により、本計画対象校の生徒約38,200人が適切な環境で学習する機会を得られる。また、校長室兼倉庫は教室に転用できる仕様になっているため、この100室を教室として使用すれば裨益人数は全体で約46,000人となる。（1教室当たり生徒数60人、2部授業実施率30%として計算）。
 - ア 老朽化した既存教室の建替えによる教育環境の改善の結果、約10,000人の生徒の留年率の減少を期待できる。
 - イ 新しく362教室を建設することにより約28,200人の児童に入学の機会を与え、2000年までに就学率を75%に向上させるという同国の計画に貢献する。
- (2) 新設校44校と校長室のない既存校56校の合計100校に校長室兼倉庫を設け、校長および教員の執務空間と教材などの保管場所を確保することにより、学校の管理運営の向上に寄与する。また、この部屋は教室と同じ大きさ、仕様として計画しているので、職員会議などを行える広さを持つと共に生徒が急増した場合には教室としても使用できる。
- (3) セネガル国では教室の空いた時間に識字教育やアラブ語教育を行っているが、本計画はこれらの成人教育を行う場所を提供することにも繋がる。
- (4) 老朽化の激しい128教室を建替えることにより、年間23,129,600FCFA（約4,695,000円）の維持管理費を節約できる。教育の地方分権化に伴い教室の維持管理は地方自治体と学校運営委員会で行うことになったが、地方自治体と学校運営委員会は上記経費の負担を免れ、その機会費用として教員研修や教材開発などソフト分野の財源が確保される。

本計画で建替え対象としている教室を今後も建替えないで使用すると仮定すると、緊急に行うべき補修工事は、屋根の葺き替え、壁の塗り替え、建具の塗り替えである。そのために必要となる費用を1年当たりの維持管理費に換算すると、1教室当たり212,000FCFAとなる（耐久性の低い既存教室は、屋根の葺き替えを10年に一度、壁と建具の塗り替えを2年に一度行う必要があると仮定して計算）。

一方、本計画で建設される教室の維持管理費は年間1教室当たり31,300FCFAであるから、この費用を差し引くと、建替えない場合の維持管理費は建替える場合に比べて、年間1教室当たり180,700FCFA、128教室の合計で23,129,600FCFA増加する。

- (5) 本計画では住民協力による門扉の建設を計画している。プロジェクトへの住民参加に伴う教育への参加意識の向上から就学率の向上が期待できるとともに、先方の自助努力が促される。
- (6) 本計画は適正なスクールマッピングに基づき、就学率の地域間格差の是正に貢献し、今後の教育行政目標設定の基礎資料となり得る。
- (7) 本計画と並行して実施される「地方村落給水計画」で、ティエス州の本計画対象校3校に給水施設が建設される。このことにより、対象校の生徒約940人に対する衛生教育に貢献すると共に地域住民約4,500人がこの給水施設をできるようになる。

5-1-2 妥当性にかかる実証・検証

本計画は次の理由により我が国の無償資金協力対象案件として妥当であると判断できる。

- (1) 本計画の対象地域はダカール州とティエス州の13地区で、当該地区の住民数は約200万人（1995年推定）と多数に及ぶ。
- (2) 本計画は、既存小学校の教室の建替え、増築および新たに小学校を建設することにより教育環境の改善を計ろうとするもので、教育・人作りという我が国の無償資金協力の目的に合致する。
- (3) 本計画の実施により運営費などが大幅に増加することはなく、セネガル国独自の資金と人材・技術で維持管理・運営を行いうる計画である。
本計画実施に伴う教員採用による人件費の増加率は国民教育省の総人件費の0.6～1.3%である。
また、教室の維持管理費は年間31,300FCFAで、これを生徒一人当たりの負担金額に換算すると、年間401FCFAとなり十分負担可能である。
- (4) 本計画はセネガル国の経済社会開発計画の主要課題の一つである教育・人的資源の拡充の目標達成に資するものである。
- (5) 本計画は基礎教育の拡充を目的としたものであり収益性を持っていない。
- (6) 本計画は既存教育施設の改善および小学校の新設であり、環境に悪影響を与えるものではない。
- (7) 本計画は日本の無償資金協力の制度により特段の困難なく実現可能である。

5-2 技術協力・他ドナーとの連携

5-2-1 技術協力

本計画は既存小学校の教室の建替え、増築および新設小学校の教室の建設が中心であるが、既存小学校の運営はセネガル側で円滑に行われていること、授業方法についての教員の研修などのソフト面の協力はフランスが中心となって行っていることなどから、セネガル側は我が国への技術協力を要請していない。

5-2-2 他ドナーとの連携

1997年1月から世銀、ユニセフ、日本、フランス、ドイツなどが、各ドナー間の調整を目的とした定例会議を開いている。従って、今後は各ドナー間の連携も討議されることと判断されるが、本計画対象校でユニセフの提案している住民参加による便所、井戸の建設、フランスの協力による教員研修などが実施されれば、本計画はより効果を発揮するであろう。

5-3 課題

本計画は教育分野に多大な効果が期待されるとともに、ダカール州、ティエス州の地域住民の教育並びに民生安定に寄与するものであるところから、本計画を実施する意義は大であると判断される。しかし、本計画による施設・機材をより効果的に利用するために、セネガル国側が講ずるべき措置として次の事項が考えられる。

- (1) 新設校の学校運営委員会の組織作りを国民教育省が指導する。
- (2) 住民の役務提供または資材、資金の提供による計画対象校の門扉の建設について、国民教育省が指導的役割を果たす。
- (3) 未就学児童が多い地区では、2部授業の実施を強化するなど、就学率を引き上げることを目的とした政策を推進する。
- (4) 2部授業を実施するのに適応したカリキュラムを作成する。
- (5) 1997年9月に国民教育省幼児・初等教育局とフランスが協力して学習指導要領を完成させたところから、現職教員の意識の向上、新たな授業方法の習得を目的とした研修を積極的に行う。

さらに本計画以外に新たに小学校建設を計画する場合にセネガル国側が講ずるべき措置としては、正確な就学対象人口の把握に基づく適切な学校配置計画の作成を挙げたい。

特に就学率が90%を越えているダカール州においては、各学校の校区の設定、人口把握に基づく適切な学校配置計画の作成が重要課題となる。

資料編

資料1 調査団氏名

(1) 基本設計現地調査

北川 洋	団長／総括	外務省経済協力局無償資金協力課
伊澤 映子	計画管理／教育計画	国際協力事業団無償資金協力調査部 調査第2課
根来 淳一	業務主任／建築計画	株式会社 大建設計
西村 邦雄	教育計画／社会環境	同 上
宮部 憲明	施設・設備計画I	同 上
森 裕	施設・設備計画II	同 上
中島 康雄	施工計画／積算	同 上
桐山 香苗	通訳（仏語）	同 上

(2) 基本設計概要説明調査

石田 勝利	団長／総括	外務省経済協力局無償資金協力課
根来 淳一	業務主任／建築計画	株式会社 大建設計
桐山 香苗	通訳（仏語）	同 上

資料2 調査日程

(1) 基本設計現地調査

			官団員	業務主任/建築計画	教育計画/社会環境	通 訳	施設・設備計画	施設・設備計画	施工計画/概算	
6月	10日	(火)		東京発	パリ着					
	11日	(水)		パリ発	ダカール着					
	12日	(木)	ダカール着				国民教育省目合わせ			
					日本人使館協議、JICA事務所協議					
	13日	(金)			世界銀行現地事務所協議、フランス大使館協議、国民教育省協議		サイト調査			
	14日	(土)			サイト視察(ダカール州)					
	15日	(日)			サイト視察(テイエス州)					
	16日	(月)			国民教育省協議、経済・財務・計画省協議		サイト調査			
	17日	(火)			国民教育省協議・議事録署名、日本人使館報告、JICA事務所報告		同上			
					ダカール発					
	18日	(水)			サイト 調査					
	19日	(木)			国民教育省協議、既各校視察		サイト調査			
	20日	(金)			同上		同上			
	21日	(土)			国民教育省協議、資料整理		資料整理			
	22日	(日)			団内会議					
	23日	(月)			住民集会(ダカール州)、経済・財務・計画省協議		サイト調査			
	24日	(火)			国民教育省・MCP、初等教育局協議		同上		建設事情調査	
	25日	(水)			ユニセフ打ち合わせ		同上		建設事情調査	
	26日	(木)			NGO(AHWEIT ACTION) 協議、ユネスコ協議		同上			
	27日	(金)			住民集会(テイエス州)、教員養成校視察		同上			
	28日	(土)			ユネスコ識字センター視察		資料整理			
	29日	(日)			団内会議		ウンブールへ移動			
	30日	(月)			住民集会(ダカール州)、世界銀行現地事務所協議		サイト調査			
	7月	1日	(火)		国民教育省協議、JICA事務所報告		同上		建設事情調査	
		2日	(水)		ユニセフ打ち合わせ、国民教育省協議		同上		建設事情調査	
		3日	(木)			ダカール州の各視学官事務所協議、既各校視察		同上		
		4日	(金)			国民教育省協議		同上		建設事情調査
		5日	(土)			団内会議、国民教育省協議				
		6日	(日)			資料整理		テイエスへ移動		
		7日	(月)			ユニセフ協議、国民教育省協議 JICA事務所報告、ダカール発		サイト調査		建設事情調査
8日		(火)			パリ着、パリ発		同上			
9日		(水)			東京着		同上			
10日		(木)					同上			
11日		(金)					同上、国民教育省協議			
12日		(土)					資料整理			
13日		(日)					テイエスへ移動			
14日		(月)					サイト調査			
15日		(火)					同上			
16日		(水)					同上、国民教育省協議			
17日		(木)					サイト調査			
18日		(金)					JICA事務所報告			
19日		(土)					団内会議、資料整理			
20日		(日)					同上			
21日		(月)					国民教育省協議			
22日		(火)					同上			
23日		(水)					日本人使館・JICA事務所報告 ダカール発			
24日		(木)					パリ着、パリ発			
25日		(金)					東京着			

(2) 基本設計概要説明調査

		団長/総括	業務主任/建築計画	通 共
9月	20日	(土)	東京発 パリ着	
	21日	(日)	パリ発 グカール着	
	22日	(月)	日本国大使館報告・協議 JICA事務所報告・協議 国民教育省協議 経済・財務・計画省表敬	
	23日	(火)	国民教育省協議 社内会議	
	24日	(水)	サイト調査 ユニセフ協議 フランス大使館、協力おまげ文化活動ミッション協議 国民教育省協議	
	25日	(木)	国民教育省協議・署名 世界銀行現地事務所協議 教育大臣表敬	
	26日	(金)	日本国大使館報告 JICA事務所報告 グカール発	
	27日	(土)	パリ着 パリ発	
	28日	(日)	東京着	

資料3 セネガル共和国関係者リスト

(1) 基本設計現地調査

ア 在セネガル日本国大使館

福島 清介	公 使
二本 孝	一等書記官

イ JICAセネガル事務所

塚田 恒雄	所 長
濱川 格	次 長
武井 清隆	所 員

ウ 国民教育省

ゴルギ イエリム ファル	官房長官
マクミー ファル	計画・教育改革局 局 長
パバ モマール セン	同 上 学校地図課長
パパール モンマール ソウ	幼児・初等教育局 局 長
バダラ バ	同 上 統計担当者
マガッテ ソウ	総務・機材局 局 長
セリーニユ リ	同 上 学校建設・機材部課長
モハメッド ゲジュ	同 上 担当者
エテイエネ サール	プロジェクト調整ユニット 局 長

エ 経済・財務・計画省

パバ ラナ ウンブップ	経済協力局 局 長
アミナタ バ デイオ	同 上 アジア課長
アル ウサイン サール	統計局 担当者

オ 世銀セネガル事務所

アラサン ケベ ジャワラ	現地担当官
--------------	-------

カ フランス大使館協力および文化活動ミッション

デベール ジョアン クリストフ	文化顧問
カフェリーニ リオネル	無償資金協力 アシスタント

キ ユネスコ・ダカール事務所

ヤン デ ボッシュ ケンパー	建築家
----------------	-----

ク ユニセフ・ダカール事務所

ゴドメール リン	教育顧問
ウンジイクマナ ジャン・バティスト	教育担当

ケ Aide et Action (NGO)
ジャック マルベル 現地所長

コ AGETIP (雇用促進・公共事業公団)
イブラヒマ ウンジャイ 技術局長

(2) 基本設計概要説明調査

ア 在セネガル日本国大使館
二木 孝 一等書記官

イ JICAセネガル事務所
塚田 恒雄 所 長
濱川 格 次 長
武井 清隆 所 員

ウ 経済・財務・計画省
サガール ドラーム 経済協力局 次 長
アミナタ バ デイオ 経済協力局 アジア課長

エ 国民教育省
アンドレ ソンコ 教育大臣
マクミー ファル 教育改革・計画局 局長
パバ モマール セン 教育改革・計画局 学校地図担当課長
セリーニユ リ 総務・機材局 学校建設・機材部課長

オ フランス大使館 協力および文化活動ミッション
フィリップ リギニ 教員養成顧問

カ 世界銀行現地事務所
ローズマリー ベリユール アフリカ地域人的資源開発、
教育担当専門家

キ ユニセフ・ダカール事務所
ファル モハメッド 教育プロジェクト、アシスタント
ウンジイクマナ ジャン・バティスト 教育担当

資料4 セネガル共和国の社会・経済事情

1997.3

一般指標					
政体	共和国 (複数政党民主制下における)	*1	首都	ダカール	*1
元首	President Abdou DIOUF	*1	主要都市名	ディエス、セト、バタ、ナジ	*1
独立年月日	1960年08月20日	*1	経済活動可人口	4,000千人 (1994年)	*5
人種 (部族) 構成	フリズ族36%、ワニ族17%、バニ族17%	*4	義務教育年数	6年間 (1996年)	*7
			初等教育就学率	48.0% (1993年)	*5
言語・公用語	仏語、ワニ語	*1	初等教育終了率	85.0% (1990年)	*5
宗教	回教92%、地域信仰6%、キリスト教2%	*1	識字率	31.4% (1993年)	*5
国連加盟	1960年09月	*2	人口密度	46.91人/Km ² (1995年)	*4
世銀・IMF加盟	1962年08月	*3	人口増加率	3.12% (1995年)	*4
			平均寿命	平均57.16 男55.65 女58.71	*4
			5歳児未満死亡率	115/1000 (1994年)	*5
面積	196.19千Km ²	*4	1人1日供給量	2,265.0cal/日/人 (1992年)	*5
人口	9,007.1千人 (1995年)	*4			

経済指標					
通貨単位	CFAフラン	*1	貿易量	(1994年)	*8
為替レート (US\$)	1US\$=551.55 (1月)	*6	輸出	340.0百万円*	*8
会計年度	1月~12月	*1	輸入	704.0百万円*	*8
国家予算		*6	輸入依存率	1.3% (1994年)	*9
歳入	— 百万円*	*6	主要輸出品目	工業製品、魚製品、落花生、石油製品	*4
歳出	— 百万円*	*6	主要輸入品目	半製品、食品、耐久財、石油、資本財	*4
国際収支	22.80百万円* (1994年)	*6	日本への輸出	11.0百万円* (1995年)	*10
ODA受取額	644.00百万円* (1994年)	*8	日本からの輸入	37.0百万円* (1995年)	*10
国内総生産 (GDP)	3,581.00百万円* (1994年)	*8			
一人当たりGNP	600.00円* (1994年)	*8	外貨準備総額	287.2百万円* (1996年)	*6
GDP産業別構成	農業 17.0% (1994年)	*8	対外債務残高	197.0百万円* (1994年)	*9
	鉱工業 20.0% (1994年)		対外債務返済率	14.6% (1994年)	*9
	サービス業 63.0% (1994年)		インフレ率	0.4% (1993年)	*5
産業別雇用	農業 77.0% (1990年)	*5			
	鉱工業 8.0% (1990年)				
	サービス業 16.0% (1990年)		国家開発計画		*11
経済成長率	— %	*8			

*12

気象 (1961年~1990年平均) 場所: Dakar (標高 40m)													
月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	平均/計
最高気温	26.0	27.0	27.0	27.0	29.0	31.0	31.0	31.0	32.0	32.0	30.0	27.0	29.1℃
最低気温	18.0	17.0	18.0	18.0	20.0	23.0	24.0	24.0	24.0	24.0	23.0	19.0	21.0℃
平均気温	20.6	20.6	20.9	21.4	22.8	25.5	26.9	27.2	27.3	27.4	25.3	22.4	24.0℃
降水量	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	18.0	89.0	254.0	132.0	38.0	3.0	8.0	542.0mm
雨期/乾期	乾	乾	乾	乾	乾		雨	雨	雨				

*1 CIA World Fact book (1993)

*2 States Member of the United Nations

*3 World Bank Fax (1994)

*4 CIA World Fact Book (1996-1997)

*5 Human Development Report (1996)

*6 International Financial Statistics

*7 Statistical year book 1996

*8 World Development Report (1996)

*9 World Debt Tables (1996)

*10 世界の国一覧 (外務省外務報道官編集) (1996)

*11 最新世界各国要覧 (1996)

*12 理科年表1997 (丸善)

*13

項目	年度	1990	1991	1992	1994
技術協力		2,382.47	2,515.30	2,699.97	3,037.67
無償資金協力		1,989.63	2,050.70	2,194.95	2,456.48
有償資金協力		5,676.39	7,364.47	5,852.05	4,352.21
総 額		10,048.49	11,930.47	10,746.97	9,896.36

*14

項目	年度	1991	1992	1993	1994
技術協力		6.57	6.63	9.20	14.35
無償資金協力		18.73	39.54	26.40	61.70
有償資金協力		0.44	18.85	0.00	0.82
総 額		25.74	65.02	35.60	76.87

*15

	贈与(1)		有償資金協力 (2)	政府開発援助 (ODA) (1)+(2)=(3)	その他政府資金 および民間資金 (4)	経済協力総額 (3)+(4)
		技術協力				
二国間援助 (主要供与国)	445.60	168.60	8.40	454.00	0.70	454.70
1. フランス	248.90	110.00	-19.70	229.20	-1.10	228.10
2. 日本	46.20	6.60	18.90	65.10	0.00	65.10
3. イタリア	49.10	3.40	-0.30	48.80	0.30	49.10
4. アメリカ	30.00	17.00	8.40	38.40	1.00	39.40
多国間援助 (主要援助機関)	82.30	32.30	123.10	205.40	52.70	258.10
1. IDA	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
2. CEC	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
その他	4.20	0.00	12.80	17.00	0.00	17.00
合 計	532.10	200.90	141.30	676.40	53.40	729.80

*15

技 術	関係各省庁→大統領府協力課
無 償	関係各省庁→大蔵省債務投資局
協 力 隊	関係各省庁→大統領府協力課

*13 Geographical Distribution of Financial Flows of Developing Countries (1996)

*14 Japan's Official Development Assistance Annual Report (1993)

*15 同別協力情報(JICA)

資料5 セネガル共和国側負担経費内訳

No.	学校番号	学校名	セネガルの建設費負担工事										住民協力による工事				合計	
			既設建物敷設工事および新築地工事					コンクリートブロック壁					その他					
			敷設 m ²	単価 FCFA	金額 FCFA	数量 m	単価 FCFA	金額 FCFA	数量 m	単価 FCFA	金額 FCFA	数量 m	単価 FCFA	金額 FCFA	数量 m	単価 FCFA		金額 FCFA
1	DB101	377・5	-	-	0	160	32,000	5,120,000	-	-	0	-	-	-	5,120,000	-	-	5,120,000
2	DB103	ハ・サレ・ラセ・UQ1(B)	-	-	0	385	32,000	5,920,000	-	-	0	-	-	-	5,920,000	-	-	5,920,000
3	DB104	ウマ	-	-	0	268	32,000	8,576,000	-	-	0	-	-	-	8,576,000	-	-	8,576,000
4	DB105	ハ・サレ・ラセ・UJ2	-	-	0	236	32,000	7,552,000	-	-	0	-	-	-	7,552,000	-	-	7,552,000
5	DB106	ハ・サレ・ラセ・UJ3	-	-	0	442	32,000	14,144,000	-	-	0	-	-	-	14,144,000	-	-	14,144,000
6	DB107	ハ・サレ・ラセ・UJ9	-	-	0	179	32,000	5,728,000	-	-	0	-	-	-	5,728,000	-	-	5,728,000
7	DB108	ウマ・ウマ・イマ	-	-	0	161	32,000	5,152,000	-	-	0	-	-	-	5,152,000	-	-	5,152,000
8	DB109	ハ・サレ・ラセ・3	-	-	0	-	-	0	-	-	0	-	-	-	0	-	-	0
9	DB110	ウマ・ウマ・ウマ・イマ・イマ・イマ	827	5,000	4,135,000	-	-	-	-	-	0	-	-	-	4,135,000	-	-	4,135,000
10	DB111	ウマ・イマ・イマ・イマ・イマ	308	5,000	1,540,000	-	-	-	-	-	0	-	-	-	1,540,000	-	-	1,540,000
11	DB112	ウマ・イマ・イマ	117	5,000	585,000	29	32,000	928,000	-	-	0	-	-	-	928,000	-	-	1,513,000
12	DB113	ハ・サレ・ラセ・UQ5	-	-	0	-	-	0	-	-	0	-	-	-	0	-	-	0
13	DB114	ハ・サレ・ラセ・UQ6	-	-	0	-	-	0	-	-	0	-	-	-	0	-	-	0
14	DB115	ハ・サレ・ラセ・S(UQ2)	-	-	0	219	32,000	7,008,000	-	-	0	-	-	-	7,008,000	-	-	7,008,000
15	DB117	ハ・サレ・ラセ・I(UJ1)	272	5,000	1,360,000	123	32,000	3,936,000	-	-	0	-	-	-	3,936,000	-	-	5,296,000
16	DB118	HLM ウマ・ウマ・ウマ・1	-	-	0	-	-	0	-	-	0	-	-	-	0	-	-	0
17	DB119	HLM ウマ・ウマ・ウマ・2	-	-	0	-	-	0	-	-	0	-	-	-	0	-	-	0
18	GW101	IDEN ウマ・ウマ・ウマ・ウマ 合計	-	-	7,620,000	-	-	7,620,000	-	-	0	-	-	-	7,620,000	-	-	7,620,000
19	GW103	ウマ・ウマ・ウマ・DHL	-	-	0	-	-	0	400	1,000	400,000	-	-	-	400,000	-	-	400,000
20	GW104	ウマ・ウマ・ウマ・B	-	-	0	-	-	0	-	-	0	-	-	-	0	-	-	0
21	GW105	ウマ・ウマ・ウマ・3	-	-	0	-	-	0	-	-	0	-	-	-	0	-	-	0
22	GW106	ハ・サレ・ラセ・Y	270	5,000	1,350,000	-	-	-	-	-	0	-	-	-	1,350,000	-	-	1,350,000
23	GW107	ハ・サレ・ラセ・C	-	-	0	213	32,000	6,816,000	-	-	0	-	-	-	6,816,000	-	-	6,816,000
24	GW108	ウマ・ウマ・ウマ・ウマ	378	5,000	1,890,000	-	-	-	-	-	0	-	-	-	1,890,000	-	-	1,890,000
25	GW109	ウマ・ウマ・ウマ・ウマ	-	-	0	-	-	0	-	-	0	-	-	-	0	-	-	0
26	TR106	IDEN ウマ・ウマ・ウマ 合計	-	-	3,240,000	-	-	3,240,000	-	-	0	-	-	-	3,240,000	-	-	3,240,000
27	TR110	ウマ・ウマ・ウマ・ウマ・ウマ	493	5,000	2,465,000	-	-	2,465,000	294	32,000	9,408,000	-	-	-	9,408,000	-	-	11,873,000
28	RE109	IDEN ウマ・ウマ・ウマ 合計	-	-	2,465,000	-	-	2,465,000	-	-	0	-	-	-	2,465,000	-	-	2,465,000
29	RE110	ウマ・ウマ・ウマ・ウマ	700	5,000	3,500,000	-	-	-	614	1,000	614,000	-	-	-	614,000	-	-	4,114,000
30	RE112	ウマ・ウマ・ウマ・ウマ	831	5,000	4,155,000	-	-	-	211	1,000	211,000	-	-	-	211,000	-	-	4,366,000
31	RE113	ウマ・ウマ・ウマ・ウマ・ウマ	119	5,000	595,000	-	-	-	400	1,000	400,000	-	-	-	400,000	-	-	995,000
32	RE114	ウマ・ウマ・ウマ・ウマ	-	-	0	-	-	0	162	1,000	162,000	-	-	-	162,000	-	-	327,000
33	RE115	ウマ・ウマ・ウマ・ウマ	-	-	0	-	-	0	400	1,000	400,000	-	-	-	400,000	-	-	800,000
34	RE117	ウマ・ウマ・ウマ・ウマ	-	-	0	-	-	0	213	1,000	213,000	-	-	-	213,000	-	-	426,000
35	RE118	ウマ・ウマ・ウマ・ウマ	-	-	0	-	-	0	111	1,000	111,000	-	-	-	111,000	-	-	237,000
		IDEN ウマ・ウマ・ウマ 合計	-	-	3,240,000	-	-	3,240,000	209	1,000	209,000	-	-	-	209,000	-	-	3,449,000
		IA ウマ・ウマ	-	-	21,575,000	-	-	21,575,000	-	-	0	-	-	-	21,575,000	-	-	21,575,000
		合計	-	-	80,288,000	-	-	80,288,000	-	-	0	-	-	-	80,288,000	-	-	80,288,000
		合計	-	-	104,583,000	-	-	104,583,000	-	-	0	-	-	-	104,583,000	-	-	104,583,000

No	学校番号	学校名	セネガル国政府負担工事				コンクリートブロック塀				在国協力による工事				合計	総計
			数量	単価 FCFA	金額 FCFA	数量	単価 FCFA	金額 FCFA	数量	単価 FCFA	金額 FCFA	数量	単価 FCFA	金額 FCFA		
36	MB101	1号1号	-	-	0	32,000	13,440,000	-	-	0	-	-	13,440,000	13,440,000	13,440,000	
37	MB102	7号2号	-	-	0	32,000	11,424,000	-	-	0	-	-	11,424,000	11,424,000	11,424,000	
38	MB103	7号1号・7号2号	-	-	0	332	10,624,000	-	-	0	-	-	10,624,000	10,624,000	10,624,000	
39	MB105	7号2号・8号	-	-	0	405	12,960,000	-	-	0	-	-	12,960,000	12,960,000	12,960,000	
40	MB107	7号2号・8号	-	-	0	-	-	0	371	1,000	371,000	-	371,000	371,000	371,000	
41	MB108	7号2号・2号	-	-	0	-	-	0	-	-	0	-	0	0	0	
42	MB109	7号2号・3	-	-	0	350	11,200,000	-	-	0	-	-	11,200,000	11,200,000	11,200,000	
43	MB110	7号2号・7号1号	383	5,000	1,915,000	-	-	0	-	-	0	-	1,915,000	1,915,000	1,915,000	
44	MB111	7号2号・7号2	-	-	0	-	-	0	401	1,000	401,000	-	401,000	401,000	401,000	
45	MB112	7号2号・3	-	-	0	-	-	0	260	1,000	260,000	-	260,000	260,000	260,000	
46	MB113	7号2号・7号1号	-	-	0	-	-	0	-	-	0	-	0	0	0	
47	MB114	7号2号・7号1号	-	-	0	-	-	0	140	1,000	140,000	-	140,000	140,000	140,000	
48	MB115	7号2号・2	-	-	0	227	32,000	7,264,000	-	-	0	-	7,264,000	7,264,000	7,264,000	
49	MB116	7号2号	-	-	0	-	-	0	158	1,000	158,000	-	158,000	158,000	158,000	
50	MB117	7号2号・7号2	-	-	0	-	-	0	140	1,000	140,000	-	140,000	140,000	140,000	
51	MB118	7号2号・7号2	120	5,000	600,000	-	-	0	-	-	0	-	0	0	600,000	
52	MB119	7号2号・7号2	-	-	0	-	-	0	-	-	0	-	0	0	0	
53	MB120	7号2号	246	5,000	1,230,000	-	-	0	-	-	0	-	1,230,000	1,230,000	1,230,000	
54	MB121	7号2号・7号2	216	5,000	1,080,000	-	-	0	-	-	0	-	1,080,000	1,080,000	1,080,000	
55	MB122	7号2号	161	5,000	805,000	-	-	0	-	-	0	-	805,000	805,000	805,000	
56	MB123	7号2号・7号2	100	5,000	500,000	-	-	0	167	1,000	167,000	-	167,000	167,000	667,000	
57	MB124	7号2号	102	5,000	510,000	-	-	0	233	1,000	233,000	-	233,000	233,000	743,000	
58	MB125	7号2号・7号2	111	5,000	555,000	-	-	0	538	1,000	538,000	-	538,000	538,000	1,093,000	
59	MB126	7号2号	174	5,000	870,000	-	-	0	-	-	0	-	0	0	870,000	
60	MB127	7号2号・7号2	-	-	0	-	-	0	200	1,000	200,000	-	200,000	200,000	200,000	
61	MB128	7号2号	149	5,000	745,000	-	-	0	345	1,000	345,000	-	345,000	345,000	1,090,000	
62	MB129	7号2号	96	5,000	480,000	-	-	0	345	1,000	345,000	-	345,000	345,000	825,000	
63	MB130	7号2号	144	5,000	720,000	-	-	0	-	-	0	-	0	0	720,000	
64	MB131	7号2号	100	5,000	500,000	-	-	0	-	-	0	-	0	0	500,000	
65	MB132	7号2号	53	5,000	265,000	-	-	0	232	1,000	232,000	-	232,000	232,000	497,000	
66	MB133	7号2号	133	5,000	665,000	-	-	0	350	1,000	350,000	-	350,000	350,000	1,017,000	
67	MB134	7号2号	133	5,000	665,000	-	-	0	-	-	0	-	0	0	665,000	
68	MB135	7号2号	93	5,000	465,000	-	-	0	200	1,000	200,000	-	200,000	200,000	665,000	
69	MB136	7号2号	308	5,000	1,540,000	-	-	0	-	-	0	-	0	0	1,540,000	
70	MB137	7号2号	11	5,000	55,000	-	-	0	-	-	0	-	0	0	55,000	
71	MB138	7号2号	71	5,000	355,000	-	-	0	194	1,000	194,000	-	194,000	194,000	549,000	
72	MB139	7号2号	71	5,000	355,000	-	-	0	160	1,000	160,000	-	160,000	160,000	515,000	
73	MB141	7号2号	40	5,000	200,000	-	-	0	266	1,000	266,000	-	266,000	266,000	466,000	
74	MB142	7号2号	40	5,000	200,000	-	-	0	-	-	0	-	0	0	200,000	
合計					14,105,000			66,912,000			4,720,000		71,637,000	71,637,000	85,777,000	

No.	学校番号	学校名	モノカビル国政負担工事						住民協力による工事						合計	
			既存建築物除去工事および築地工事			コンクリートブロック塀			生垣			合計				
			取壊 m ²	単価 RCFA	金額 RCFA	取壊 m	単価 RCFA	金額 RCFA	取壊 m	単価 RCFA	金額 RCFA	取壊 m	単価 RCFA	金額 RCFA	RCFA	RCFA
75	TC101	チチイ・776-2	-	-	0	-	-	400	1,000	400,000	-	-	-	400,000	400,000	
76	TC102	7793	-	-	0	-	-	370	32,000	11,840,000	-	-	-	11,840,000	11,840,000	
77	TC103	チチイ・チチイ	124	5,000	620,000	38	32,000	1,216,000	-	-	-	-	-	1,216,000	1,836,000	
78	TC104	チチイ・チチイ	75	5,000	375,000	-	-	-	-	-	-	-	-	0	375,000	
79	TC105	チチイ・チチイ	24	5,000	120,000	-	-	-	-	-	-	-	-	0	120,000	
80	TC106	チチイ・チチイ	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	0	0	
		IDEN 7433所 合計	-	-	1,115,000	-	-	-	-	13,056,000	-	-	-	13,456,000	14,571,000	
81	TD102	チチイ・チチイ	-	-	0	-	-	198	1,000	198,000	-	-	-	198,000	198,000	
82	TD103	チチイ・チチイ	-	-	0	-	-	181	1,000	181,000	-	-	-	181,000	181,000	
83	TD104	チチイ・チチイ	-	-	0	-	-	-	-	0	-	-	-	0	0	
84	TD105	チチイ・チチイ	-	-	0	-	-	377	1,000	377,000	-	-	-	377,000	377,000	
85	TD106	チチイ・チチイ	-	-	0	-	-	173	1,000	173,000	-	-	-	173,000	173,000	
86	TD107	チチイ・チチイ	-	-	0	-	-	200	1,000	200,000	-	-	-	200,000	200,000	
87	TD108	チチイ・チチイ	-	-	0	-	-	200	1,000	200,000	-	-	-	200,000	200,000	
88	TD110	チチイ・チチイ	-	-	0	-	-	182	1,000	182,000	-	-	-	182,000	182,000	
89	TD111	チチイ・チチイ	-	-	0	-	-	-	-	0	-	-	-	0	0	
89	TD112	チチイ・チチイ	-	-	0	-	-	181	1,000	181,000	-	-	-	181,000	181,000	
		IDEN 7433所 合計	-	-	0	-	-	-	-	1,692,000	-	-	-	1,692,000	1,692,000	
91	TV101	チチイ・5	-	-	0	-	-	300	1,000	300,000	-	-	-	300,000	300,000	
92	TV103	チチイ・772・10	-	-	0	-	-	253	1,000	253,000	-	-	-	253,000	253,000	
93	TV104	チチイ・チチイ	-	-	0	-	-	-	-	0	-	-	-	0	0	
94	TV105	チチイ・チチイ	-	-	0	-	-	218	1,000	218,000	-	-	-	218,000	218,000	
95	TV111	チチイ・チチイ	-	-	0	-	-	160	1,000	160,000	-	-	-	160,000	160,000	
96	TV112	チチイ・チチイ	-	-	0	-	-	200	1,000	200,000	-	-	-	200,000	200,000	
97	TV113	チチイ・チチイ	-	-	0	-	-	160	1,000	160,000	-	-	-	160,000	160,000	
98	TV114	チチイ・チチイ	-	-	0	-	-	160	1,000	160,000	-	-	-	160,000	160,000	
99	TV115	チチイ・チチイ	-	-	0	-	-	214	1,000	214,000	-	-	-	214,000	214,000	
100	TV116	チチイ・チチイ	-	-	0	-	-	176	1,000	176,000	-	-	-	176,000	176,000	
101	TV117	チチイ・チチイ	-	-	0	-	-	160	1,000	160,000	-	-	-	160,000	160,000	
102	TV118	チチイ・チチイ	-	-	0	-	-	400	1,000	400,000	-	-	-	400,000	400,000	
103	TV119	チチイ・チチイ	-	-	0	-	-	-	-	0	-	-	-	0	0	
104	TV120	チチイ・チチイ	-	-	0	-	-	-	-	0	-	-	-	0	0	
105	TV121	チチイ・チチイ	-	-	0	-	-	-	-	0	-	-	-	0	0	
106	TV122	チチイ・チチイ	-	-	0	-	-	-	-	0	-	-	-	0	0	
107	TV123	チチイ・チチイ	55	5,000	275,000	-	-	360	1,000	360,000	-	-	-	360,000	635,000	
108	TV124	チチイ・チチイ	-	-	0	-	-	-	-	0	-	-	-	0	0	
109	TV125	チチイ・チチイ	-	-	0	-	-	264	1,000	264,000	-	-	-	264,000	264,000	
110	TV126	チチイ・チチイ	-	-	0	-	-	-	-	0	-	-	-	0	0	
111	TV127	チチイ・チチイ	-	-	0	-	-	400	1,000	400,000	-	-	-	400,000	400,000	
112	TV128	チチイ・チチイ	-	-	0	-	-	400	1,000	400,000	-	-	-	400,000	400,000	
113	TV129	チチイ・チチイ	-	-	0	-	-	-	-	0	-	-	-	0	0	

No.	学校番号	学校名	セメガレ国際的食糧工庫						住民協力による工庫						合計	
			既存建築物工庫および整地工庫			コンクリートブロック壁			生垣			合計				
			数量 m ²	単価 FCFA	金額 FCFA	数量 m	単価 FCFA	金額 FCFA	数量 m	単価 FCFA	金額 FCFA	数量 m	単価 FCFA	金額 FCFA		
114	TV130	カンパコ・カンパコ	63	5,000	315,000	-	-	0	-	0	-	-	0	-	0	315,000
115	TV132	カンパコ・カンパコ	-	-	0	-	-	0	400	1,000	400,000	-	-	-	-	400,000
116	TV133	カンパコ・カンパコ	-	-	0	-	-	0	395	1,000	395,000	-	-	-	-	395,000
117	TV134	カンパコ	-	-	0	-	-	0	400	1,000	400,000	-	-	-	-	400,000
118	TV135	カンパコ	63	5,000	315,000	-	-	0	-	0	-	-	0	-	0	315,000
119	TV136	カンパコ・カンパコ	-	-	0	-	-	0	400	1,000	400,000	-	-	-	-	400,000
120	TV137	カンパコ	-	-	0	-	-	0	360	1,000	360,000	-	-	-	-	360,000
121	TV138	カンパコ	-	-	0	-	-	0	400	1,000	400,000	-	-	-	-	400,000
122	TV139	カンパコ	-	-	0	-	-	0	228	1,000	228,000	-	-	-	-	228,000
123	TV140	カンパコ	-	-	0	-	-	0	285	1,000	285,000	-	-	-	-	285,000
		IDEN カンパコ 合計			905,000			0		0	6,693,000				6,693,000	7,598,000
		IA カンパコ 合計			16,125,000			79,958,000			13,505,000				93,573,000	109,598,000
		合計			37,700,000			160,256,000			16,225,000				176,481,000	214,181,000

資料6 小学校教室建設・改修計画（1983年～1993年）

州		石油輸出国機構		世 銀		ヨーロッパ開発基金		日 本	7794開発銀行	777ANG0	合 計
		OPEC 1期 88-92	教育計画III 85-87	教育計画IV 88-93	FED V 83-85	FED VI 86-91	BAD 1期 88-91				
ダカール	建設	51		100	2		185		65	404	
	改修								59	59	
ジガンショール	建設	45								45	
	改修									0	
ディウルベル	建設			115						115	
	改修							33		33	
サン・ルイ	建設					26				26	
	改修									0	
タンバクンダ	建設		39							39	
	改修									0	
カオラック	建設	45								45	
	改修									0	
テイエス	建設				2				35	37	
	改修								8	8	
ルウガ	建設			93						93	
	改修							22		22	
ファティク	建設			92	16					108	
	改修							45		45	
コルダ	建設		47						112	159	
	改修								14	14	
合計	建設	141	86	400	20	26	185	0	212	1,071	
	改修	0	0	0	0	0	0	100	81	181	

注) 1. 上記の数値は教室数を示す。

出典：国民教育省

資料7 小学校教室建設・改修計画（1993年～2000年）

州		石油輸出国機構		世 銀		ドイツKfW	日 本	7794開発銀行	777ANG0	合 計
		OPEC 2期 93-96	OPEC 3期 98-2000	教育計画V 93-96	教育計画V 97-98					
ダカール	建設						248		62	310
	改修								27	27
ジガンショール	建設									0
	改修									0
ディウルベル	建設			259						259
	改修			122						122
サン・ルイ	建設		154					190		344
	改修		239					142		381
タンバクンダ	建設			245	70					315
	改修			139						139
カオラック	建設	71				360				431
	改修	75				245				320
テイエス	建設	65					264		32	361
	改修	115							9	124
ルウガ	建設			160	60					220
	改修			135						135
ファティク	建設					217				217
	改修					195				195
コルダ	建設	64	56	212	70			220	45	667
	改修	70	97	244				258	15	684
合計	建設	200	210	876	200	577	512	410	139	3,124
	改修	260	335	640		440	0	400	51	2,127

注) 1. 上記の数値は1997年6月時点で実施が決定している教室数を示す。

2. 世銀の97-98年度分についてはタンバクンダ州、ルウガ州、コルダ州に合計200教室程度を建設する予定で詳細は未定である。

出典：国民教育省

資料8 教育レベル別統計データ (1996/97年度)

教育レベル		学校数	教室数	生徒数		
				男子	女子	合計
幼児教育	公立	73	259	3,568	3,724	7,292
	私立	138	467	5,586	5,635	11,221
	合計	211	726	9,154	9,359	18,513
初等教育	公立	3,217	13,862	474,498	380,478	854,976
	私立	313	2,185	55,060	44,722	99,782
	合計	3,530	16,047	529,558	425,200	954,758
前期中等教育	公立	158	2,169	73,222	39,755	112,977
	私立	176	996	20,765	17,993	38,758
	合計	334	3,165	93,987	57,748	151,735
後期中等教育 普通課程	公立	34	1,054	30,351	15,772	46,123
	私立	44	284	5,287	4,043	9,330
	合計	78	1,338	35,638	19,815	55,453
後期中等教育 技術課程	公立	6	121	2,420	1,085	3,505
	私立	3	13	258	295	553
	合計	9	134	2,678	1,380	4,058
高等教育	公立	2	-	-	-	22,751
	私立	17	-	-	-	3,819
	合計	19	-	-	-	26,570
教員養成学校	合計	-	-	-	-	1,162
	総計	-	-	-	-	1,212,249

注) 1. 教員養成学校の生徒数は小学校教員養成校と高等師範学校の合計を示す。

2. 上表には職業訓練校を含まない。

出典：国民教育省編「学校と大学の統計 1996/97年度」

資料9 初等教育の現状 (1996/97年度)

州	学校数	教室数	クラス数	生徒数	教員数	生徒数/クラス
ダカール	499	4,473	5,601	294,443	5,146	52.6
ジガンショール	289	1,424	1,642	88,178	1,368	53.7
ディウルベル	223	838	933	47,475	650	50.9
サン・ルイ	354	1,508	1,616	84,920	1,317	52.5
タンバクンダ	331	875	1,101	44,692	662	40.6
カオラック	364	1,415	1,575	79,697	1,342	50.6
ティエス	429	2,051	2,469	136,119	2,094	55.1
ルウガ	306	948	1,036	45,034	761	43.5
ファティク	290	1,130	1,172	58,976	1,018	50.3
コルダ	445	1,385	1,458	75,224	1,145	51.6
全 国	3,530	16,047	18,603	954,758	15,503	51.3

出典：国民教育省編「学校と大学の統計 1996/97年度」

資料10 初等教育州別、性別、年度別 就学率

州		就学率 (%)					
		1991/92	1992/93	1993/94	1994/95	1995/96	1996/97
ダカール	男子	101.3	97.7	97.2	96.0	95.0	97.4
	女子	85.6	82.8	81.6	81.3	81.5	84.6
	全体	93.2	90.0	89.2	88.4	88.0	90.8
ジガンシヨール	男子	107.2	91.6	96.6	98.6	98.1	97.9
	女子	80.4	68.7	72.9	77.5	78.4	79.5
	全体	94.2	80.5	85.2	88.4	88.6	89.0
ディウルベル	男子	31.1	29.9	30.3	29.6	32.1	33.2
	女子	18.4	18.0	18.6	18.8	22.3	24.0
	全体	24.6	23.8	24.3	24.1	27.1	28.5
サン・ルイ	男子	59.7	60.4	61.7	62.7	63.1	67.0
	女子	45.2	46.8	48	49.2	52.1	57.2
	全体	52.3	53.5	54.8	55.9	57.6	62.0
タンバクンダ	男子	44.8	45.6	48.9	48.5	57.8	66.2
	女子	26.3	27.3	28.5	29.3	38.7	46.4
	全体	35.6	36.5	38.7	38.9	48.3	56.3
カオラック	男子	44.5	43.9	44.1	44.0	44.5	46.2
	女子	30.0	29.8	29.8	29.7	31.9	35.2
	全体	37.2	36.8	36.9	36.8	38.2	40.7
テイエス	男子	68.2	67.4	65.6	63.9	64.6	63.6
	女子	49.8	49.4	48.7	48.1	51.3	51.9
	全体	59.0	58.4	57.1	56.0	58.0	57.8
ルウガ	男子	44.9	43.4	43.8	43.2	47.9	51.0
	女子	25.0	25.0	26.0	26.1	32.5	35.7
	全体	34.8	34.1	34.8	34.5	40.1	43.3
ファテイク	男子	48.3	49.3	49.3	48.9	48.1	50.9
	女子	34.6	34.9	35.4	35.6	37.4	40.8
	全体	41.6	42.2	42.5	42.4	42.9	46.0
コルダ	男子	54.4	54.2	53.9	54.9	62.4	67.4
	女子	24.4	24.5	25.5	26.5	34.9	39.9
	全体	39.8	39.8	40.1	41.1	49.0	54.0
全 国	男子	62.7	62.7	62.8	62.7	64.3	66.6
	女子	46.6	45.9	46.1	46.6	49.8	52.9
	全体	55.8	54.3	54.4	54.6	57.0	59.7

出典：国民教育省編「学校と大学の統計 1996/97年度」

資料11 初等教育 州別、性別、年度別 1年生への入学率

州	1年生への入学率 (%)											
	1993/94			1994/95			1995/96			1996/97		
	男子	女子	平均	男子	女子	平均	男子	女子	平均	男子	女子	平均
ダカール	94.0	78.4	85.9	95.8	82.0	88.6	93.7	79.9	86.5	94.4	83.0	88.4
ジガンショール	87.8	69.7	78.6	101.0	84.7	92.9	99.6	82.8	91.0	95.4	84.0	89.6
ディウルベル	24.8	16.2	20.4	26.9	17.9	22.2	34.2	29.3	31.7	35.8	29.6	32.6
サン・ルイ	51.0	41.3	46.0	58.2	47.6	52.7	59.3	51.9	55.4	71.5	67.6	69.5
タンバクンダ	47.5	27.4	37.0	43.6	27.1	35.1	76.5	60.9	68.4	84.3	64.3	73.9
カオラック	37.8	25.9	31.8	37.4	26.3	31.7	42.8	35.3	39.0	50.1	44.2	47.1
ティエス	56.3	40.9	48.3	63.1	36.4	49.2	63.0	52.2	57.4	62.9	51.3	56.9
ルウガ	41.4	23.8	32.1	37.9	18.7	27.7	64.7	45.4	54.4	53.1	37.7	44.9
ファテイク	44.1	29.4	36.5	44.2	23.6	33.5	47.8	39.6	43.5	54.9	44.9	49.7
コルダ	48.3	25.2	36.3	54.5	21.1	37.1	89.0	59.5	73.6	73.0	50.9	61.5
全国	55.2	40.0	47.3	58.1	40.3	48.9	66.5	53.6	59.8	67.2	55.8	61.3

出典：国民教育省編「学校と大学の統計 1996/97年度」

資料12 初等教育における2部授業、複式学級の実施率

州	2部授業			複式学級			全生徒数
	教室数	生徒数	実施率	教室数	生徒数	実施率	
ダカール	1,100	113,437	38.5%	8	212	0.1%	294,443
ジガンショール	284	25,556	29.0%	251	1,574	1.8%	88,178
ディウルベル	94	9,385	19.8%	1	34	0.1%	47,475
サン・ルイ	168	18,358	21.6%	61	1,615	1.9%	84,920
タンバクンダ	91	7,032	15.7%	18	897	2.0%	44,692
カオラック	167	16,354	20.5%	39	1,845	2.3%	79,697
ティエス	399	40,603	29.8%	7	311	0.2%	136,119
ルウガ	75	6,885	15.3%	20	794	1.8%	45,034
ファテイク	78	5,859	9.9%	21	885	1.5%	58,976
コルダ	153	14,882	19.8%	36	2,115	2.8%	75,224
全国	2,609	258,351	27.1%	462	10,282	1.1%	954,758

注) 2部授業、複式学級の実施率は生徒数に対して計算したものである。

出典：国民教育省編「学校と大学の統計 1996/97年度」

資料13 公立初等教育機関の教員と生徒および生徒の親のための維持管理ガイド（目次）

1. 学校の手入れをしよう

私たちの学校：手入れをするのはなぜ。

だれが手入れをするのでしょうか。

さまざまな手入れの仕事

2. 定期検査

学校の手入れはどのように行うのでしょうか。

屋外空間、塀、建物、骨組み、教室

3. 手入れの仕事はどのようにするのでしょうか。

仕事の説明、用語、モルタル

毎日の掃除

歩石の修理

むき出しになった基礎への盛土、敷石の穴をふさぐ

モルタル仕上げ面の修理

積石の目地の補修

穴や割れ目をふさぐ

割れたガラスをはずす

波板の固定

ちょうつがいの修理

可動部品への注油

金属格子の固定

電気

仮天井板の取り外し

屋根

覆い

塗料

水漏れ穴の応急修理

蛇口のパッキンの交換、水道管の埋め戻し、衛生器具と水口

WCを毎日清掃する、WCの詰まり除去、水洗タンクの修理、パイプの固定

浄化槽の検査、雨水の排水

わだちを埋める

草木の手入れ、立木の枝打ち、邪魔な樹の伐採

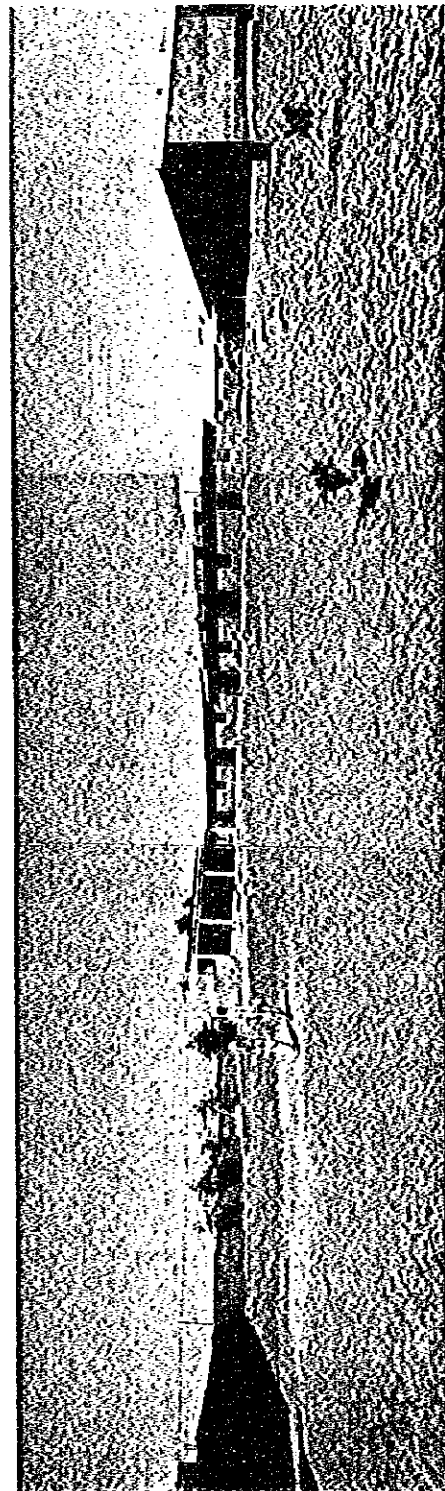
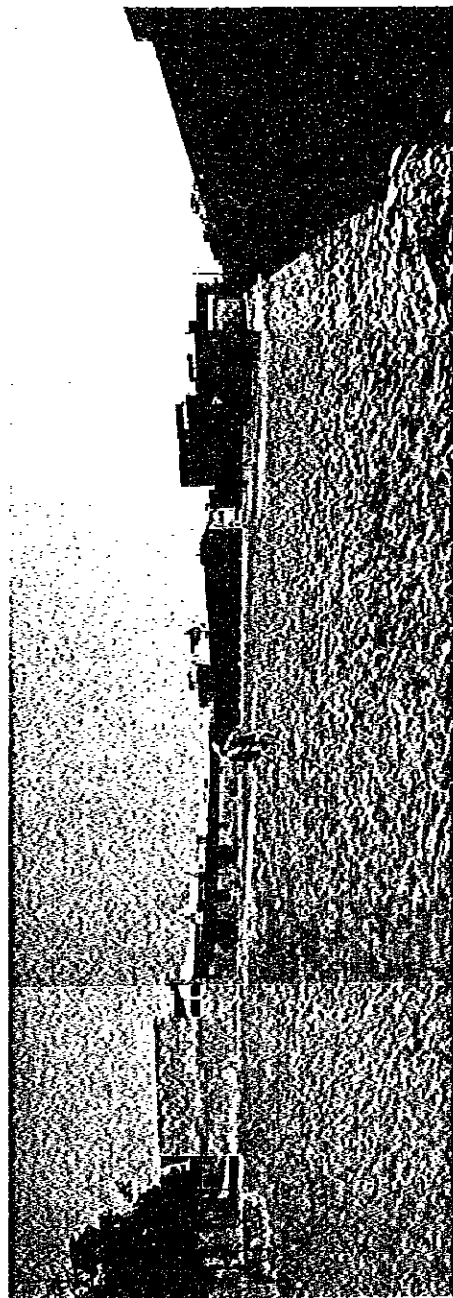
金網の修理、生け垣の穴の修理

資料 14 本計画対象校現況写真（抜粋）

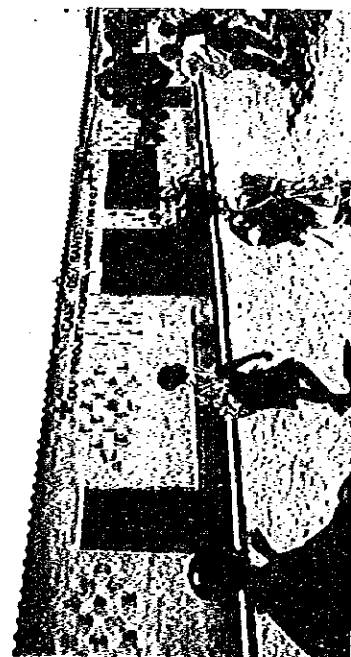
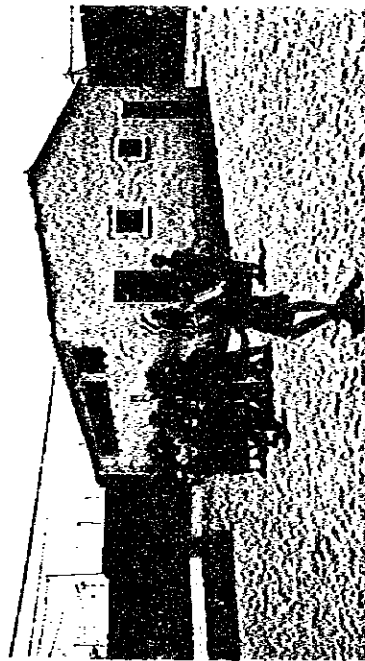
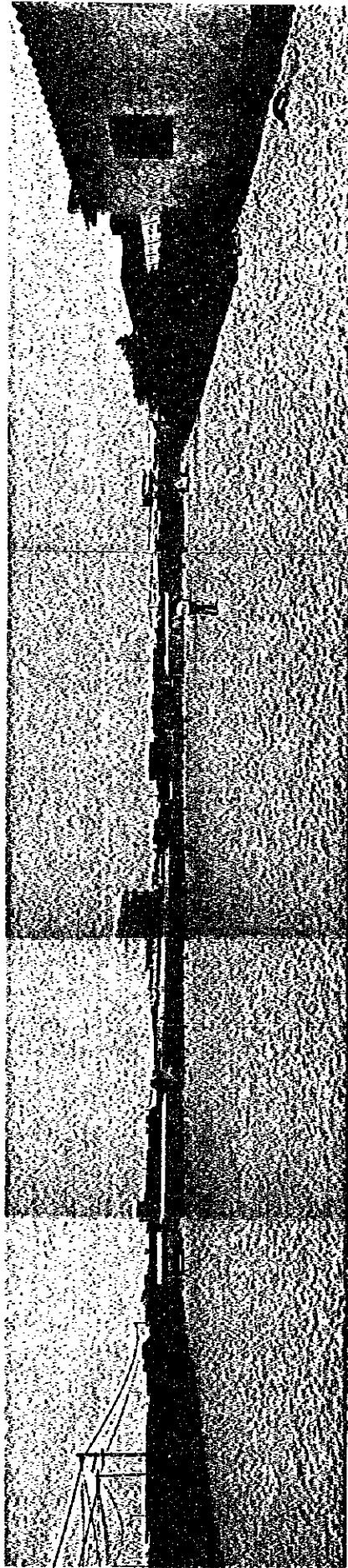
学校名: DB114 パルセル・アゼニ・U26

国民教育県視学官事務所: ダカール・バンリユワ

学区視学官事務所: ダカール



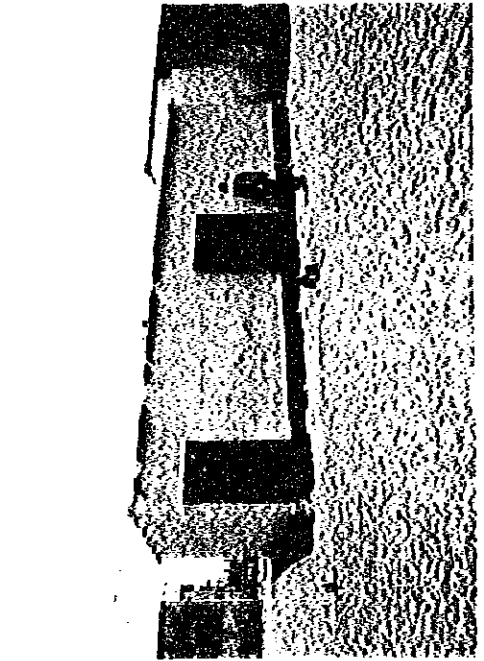
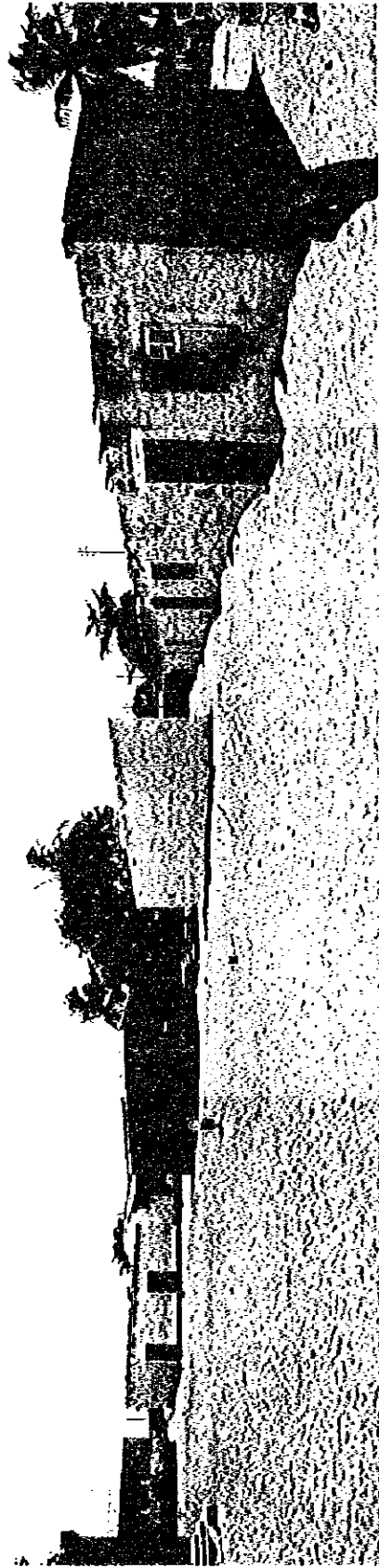
学校名: GW-109 ウンジャルカ・ジャニヨ
国民教育県視学官事務所: ゲジャウエイ
学区視学官事務所: ダカール



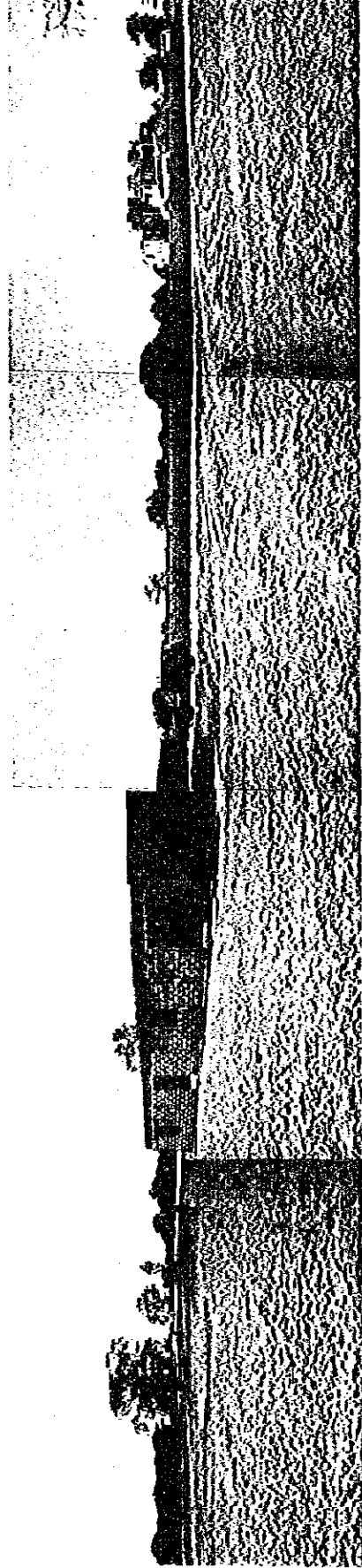
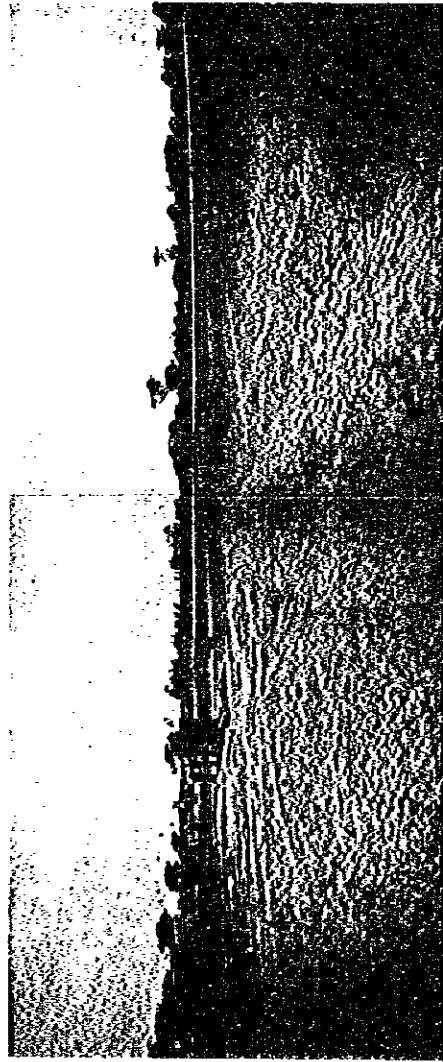
学校名: TR110 モマール・ハリー・ディオップ

国民教育県視学官事務所: チャロイェ

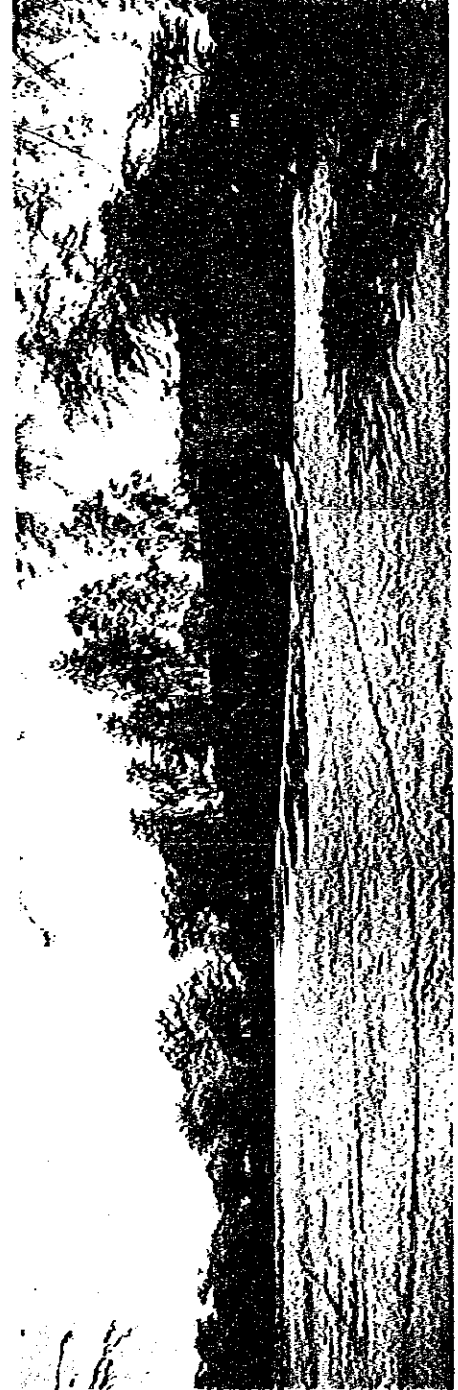
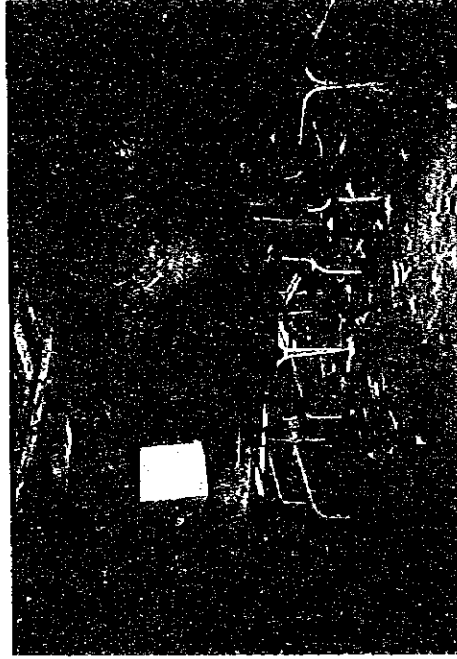
学区視学官事務所: ダカール



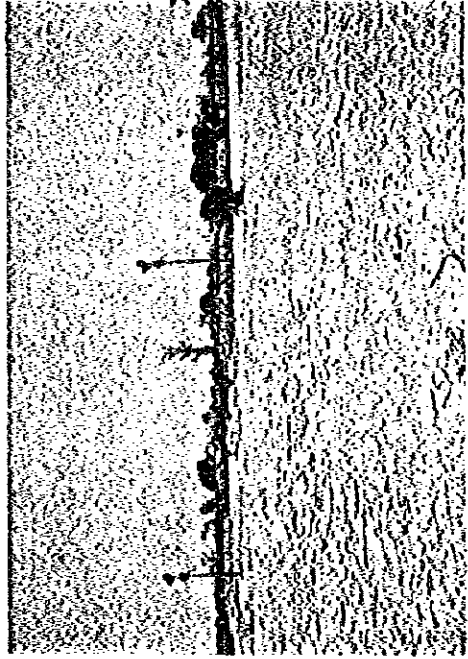
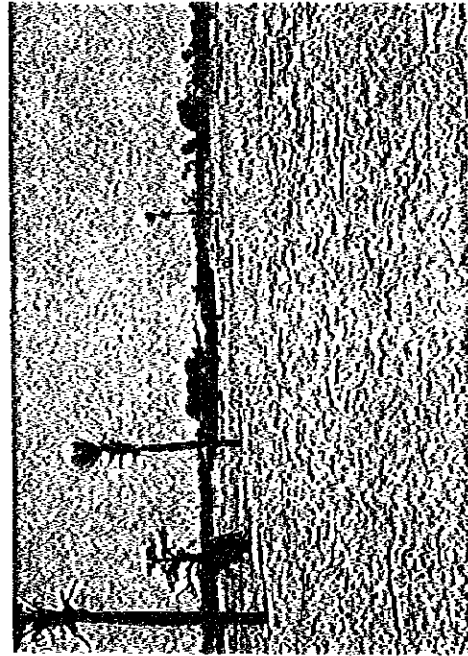
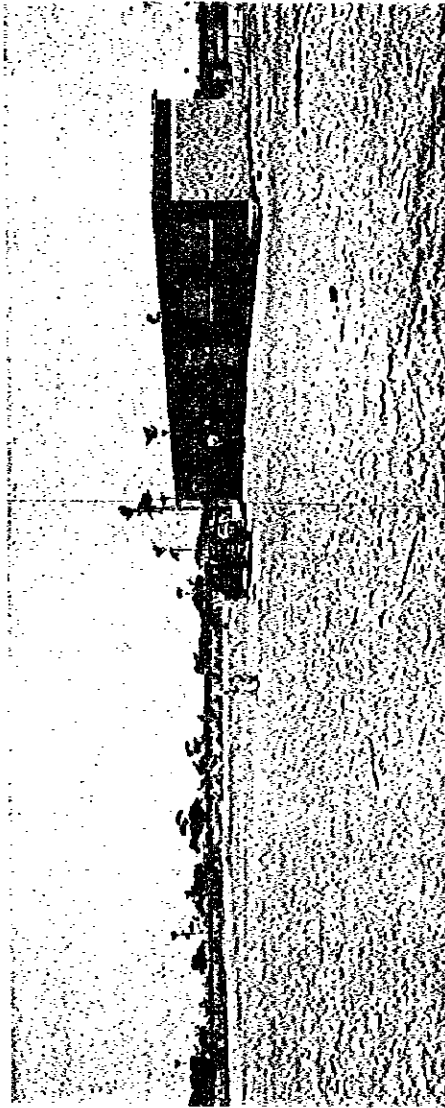
学校名: RF118 ワインパン
国民教育県視学官事務所: リュフィスク・2
学区視学官事務所: ダカール



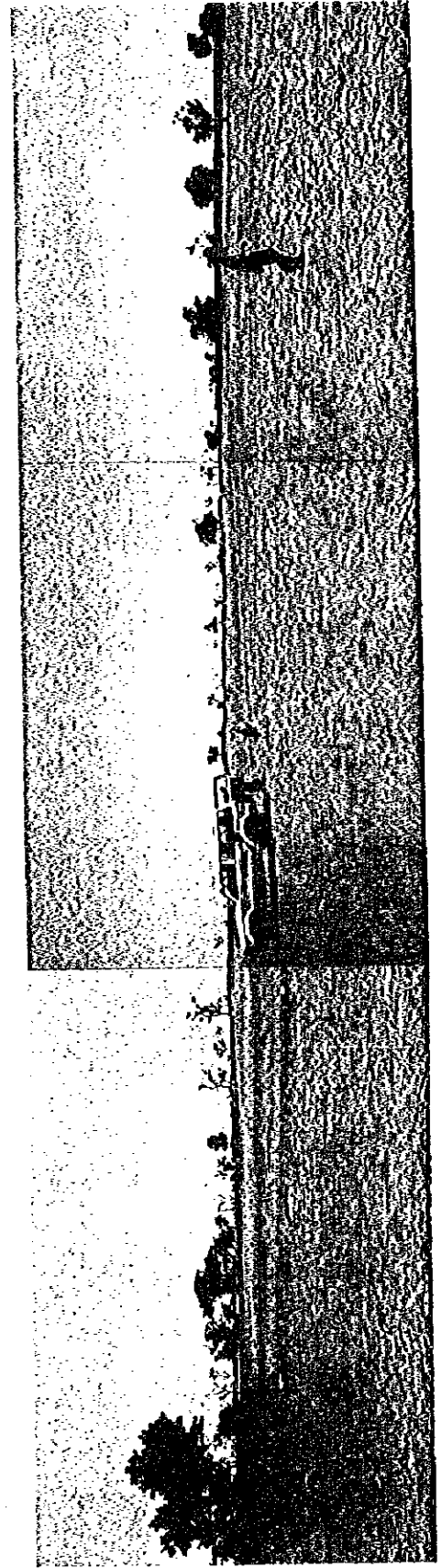
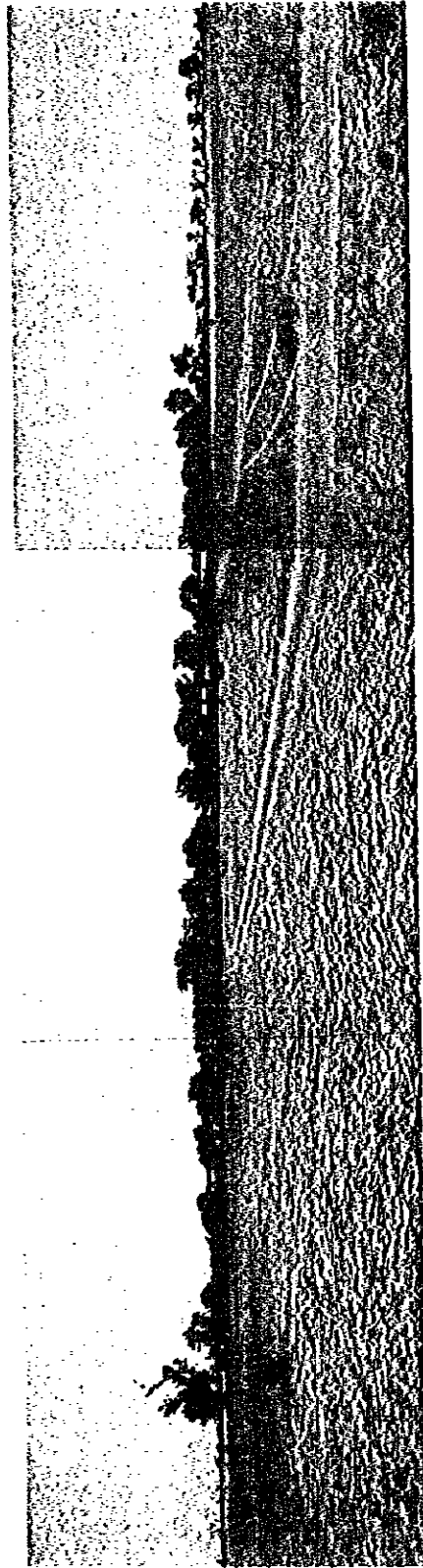
学校名: MB121 ポワント・サレーン
国民教育県視学官事務所:ウインブール
学区視学官事務所:テイエス



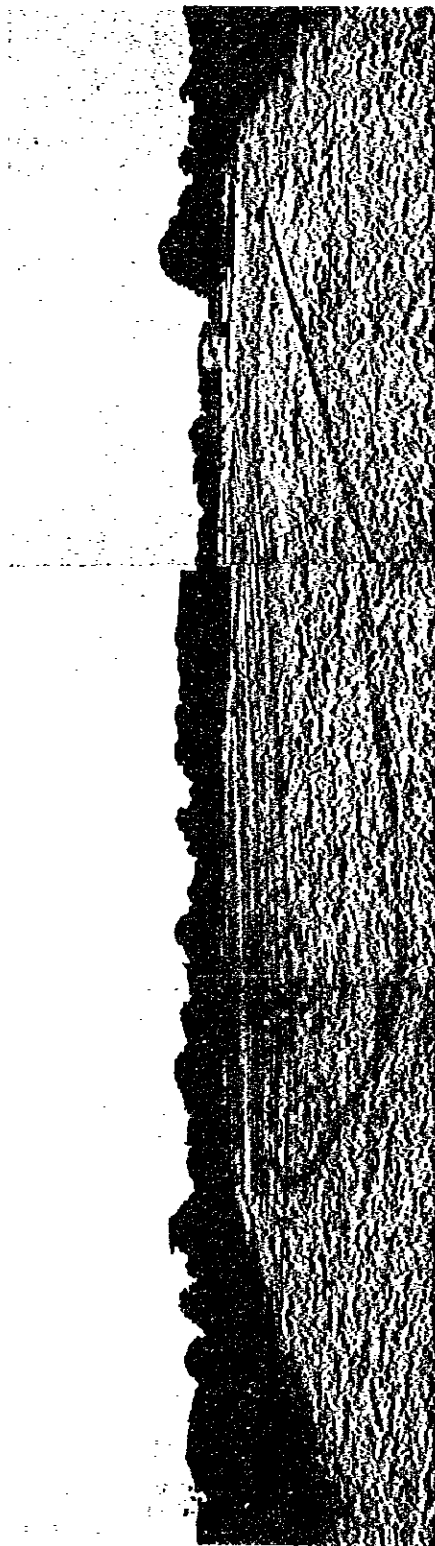
学校名: TC105 チオナック・チアボング
国民教育県視学官事務所: アイエス 市
学区視学官事務所: アイエス



学校名: TD102 ワンダージアン・サメル
国民教育県視学官事務所: テイエス 県
学区視学官事務所: テイエス



学校名: TV120 ケール・マジャーニユ
国民教育県視学官事務所: ティバワアン
学区視学官事務所: ティエス



資料15 本計画対象校配置図

凡 例

建物種別

表 示

1) 新設教室



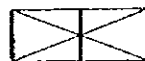
2) 既設教室

a. 存置する教室



- | | |
|------|---------------|
| 日本 | 日本国無償資金協力教室 |
| BM | 世銀援助教室 |
| Ngo | NGO援助教室 |
| Fed | ヨーロッパ開発基金援助教室 |
| Fac | フランス協力援助基金教室 |
| Opec | 石油輸出国機構援助教室 |
| Cr | 地方自治体建設教室 |
| Tr | 伝統タイプ教室 |
| Ape | 父兄会教室 |

b. 撤去する教室



c. 廃棄済み教室



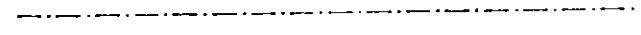
3) 建設中建物



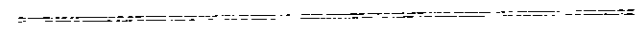
教室、便所等

4) その他

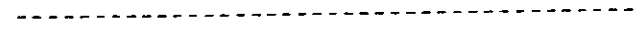
敷地境界線



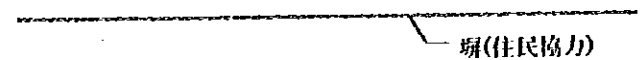
塀(既設)



生垣(既設)

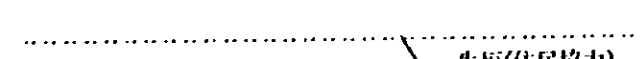


コンクリートブロック塀(住民協力)



塀(住民協力)

生垣(住民協力)



生垣(住民協力)

共同水栓
(地方村落給水計画)



学校名: DB101 ヨッフ・5

国民教育県視学官事務所: ダカール・バンリュウ

学区視学官事務所: ダカール

敷地面積 : 6,000.00 m²

建築延面積 : 537.80 m²

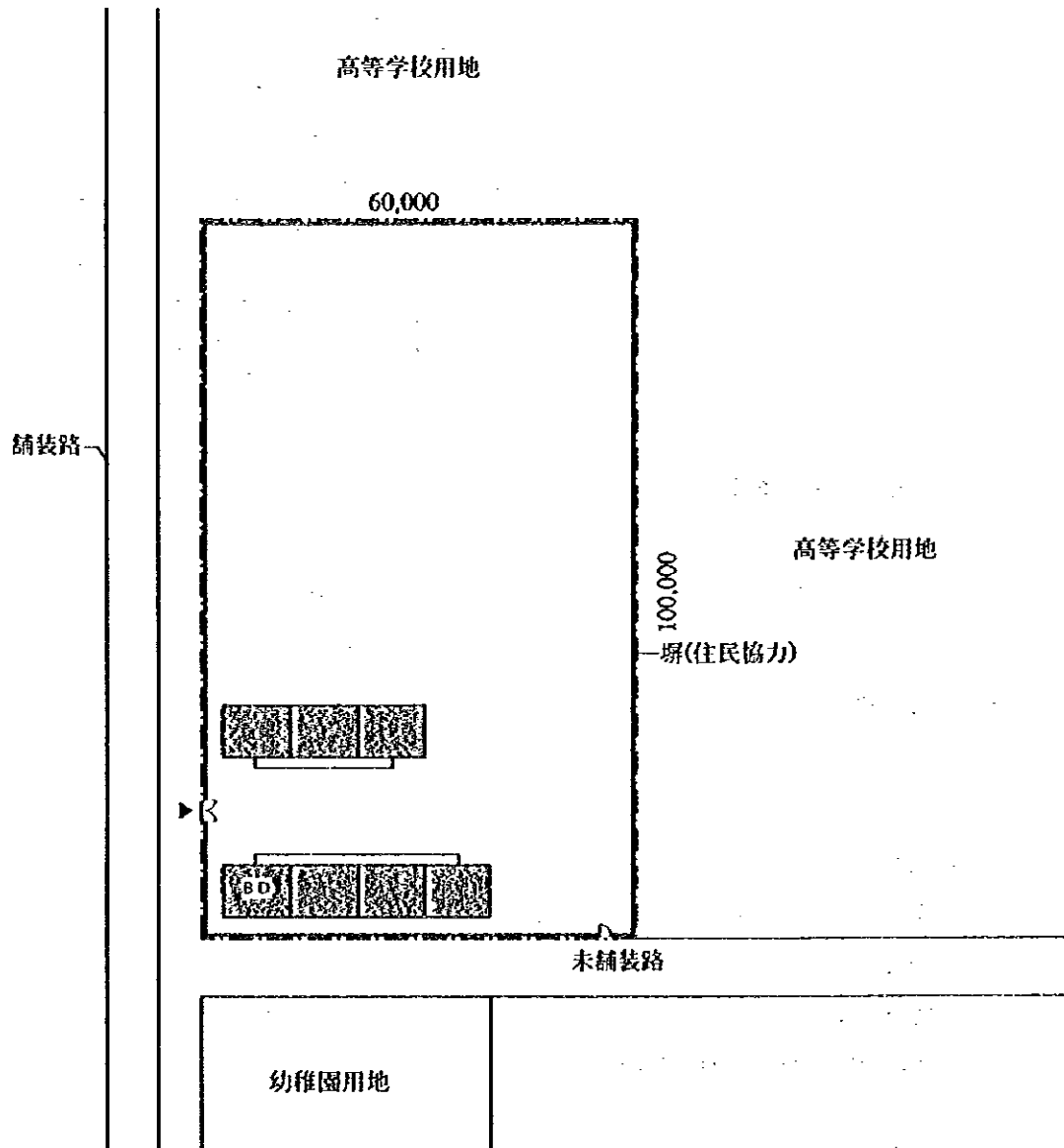
教室(6教室)面積 : 397.44 m²

校長室兼倉庫面積 : 66.24 m²

廊下面積 : 74.12 m²



セネガル側負担工事: コンクリートブロック塀、敷地整地工事



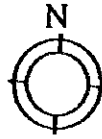
Scale / 1:1,000

学校名: DB103 パルセル・アセニ・U21(B)

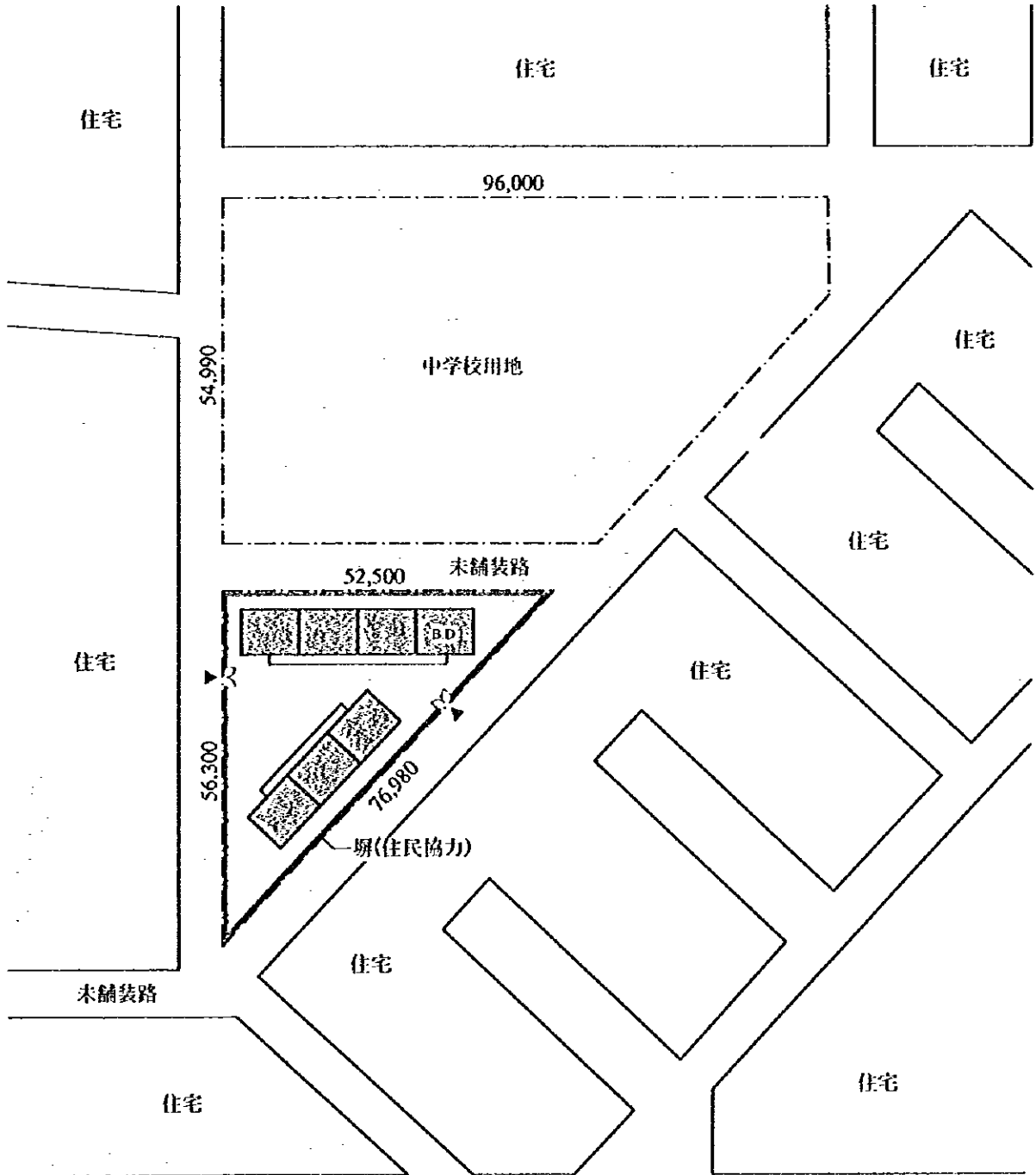
国民教育県視学官事務所: ダカール・バンリュウ

学区視学官事務所: ダカール

敷地面積	: 1,477.88 m ²
建築延面積	: 537.80 m ²
教室(6教室)面積	: 397.44 m ²
校長室兼倉庫面積	: 66.24 m ²
廊下面積	: 74.12 m ²



セネガル側負担工事: コンクリートブロック塀、敷地整地工事



舗装路

Scale / 1:1,000

学校名: DB104 ウェカム

国民教育県視学官事務所: ダカール・バンリュウ

学区視学官事務所: ダカール

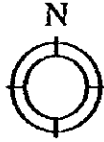
敷地面積 : 4,299.89 m²

建築延面積 : 537.80 m²

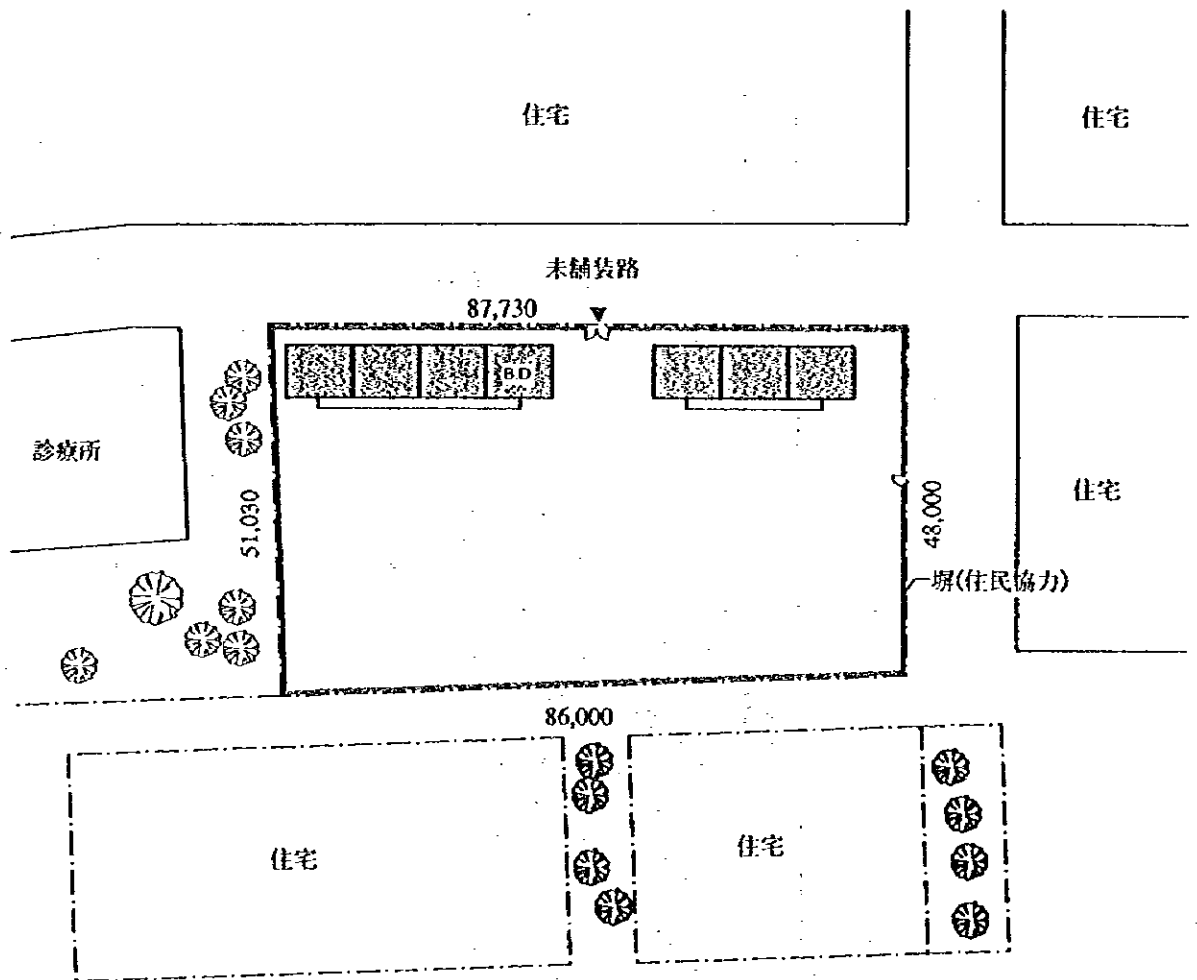
教室(6教室)面積 : 397.44 m²

校長室兼倉庫面積 : 66.24 m²

廊下面積 : 74.12 m²



セネガル側負担工事: コンクリートブロック塀、敷地整地工事

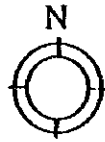


学校名: DB105 パルセル・アセニ・U12

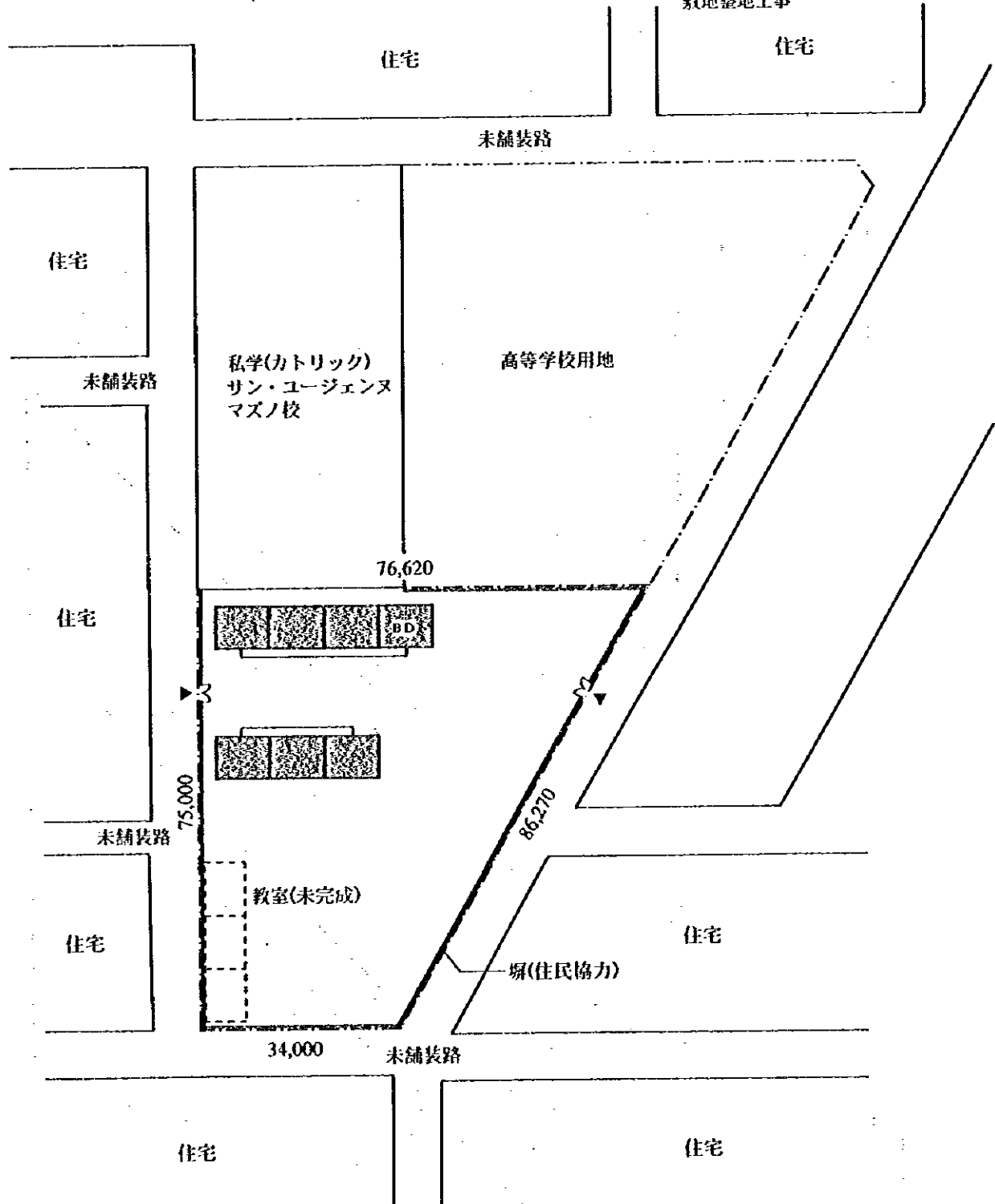
国民教育県視学官事務所: ダカール・バンリュウ

学区視学官事務所: ダカール

敷地面積	: 4,148.25 m ²
建築延面積	: 537.80 m ²
教室(6教室)面積	: 397.44 m ²
校長室兼倉庫面積	: 66.24 m ²
廊下面積	: 74.12 m ²



セネガル側負担工事: コンクリートブロック塀、
敷地整地工事



Scale / 1:1,000

学校名: DB106 パルセル・アセニ・U13

国民教育県視学官事務所: ダカール・バンリュウ

学区視学官事務所: ダカール

敷地面積 : 6,071.74 m²

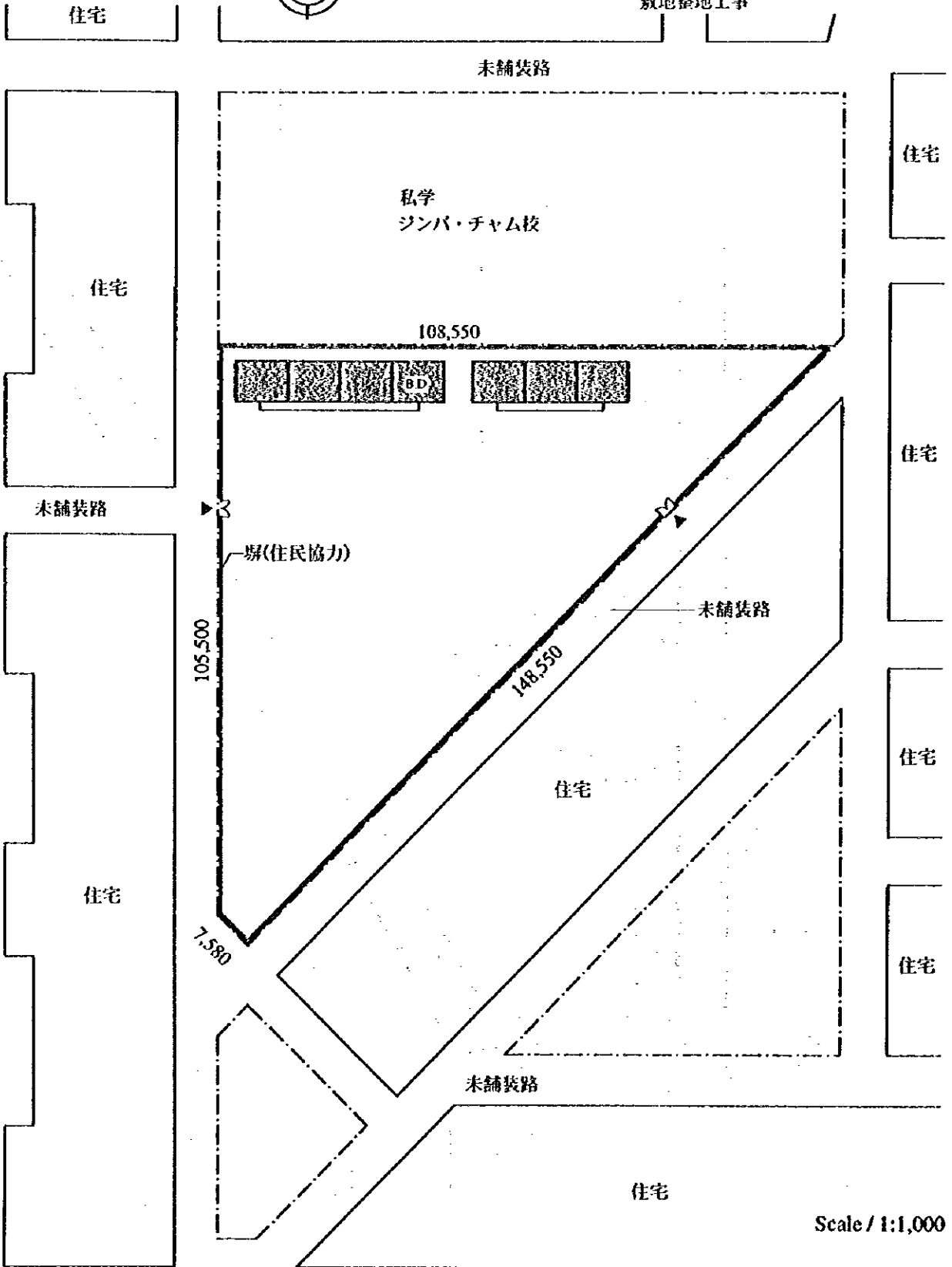
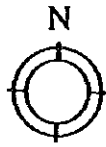
建築延面積 : 537.80 m²

教室(6教室)面積 : 397.44 m²

校長室兼倉庫面積 : 66.24 m²

廊下面積 : 74.12 m²

セネガル側負担工事: コンクリートブロック塀、敷地整地工事



学校名: DBI07 バルセル・アセニ・U19

国民教育県視学官事務所:ダカール・バンリュウ

学区視学官事務所:ダカール

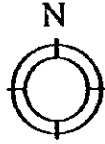
敷地面積 : 4,018.41 m²

建築延面積 : 537.80 m²

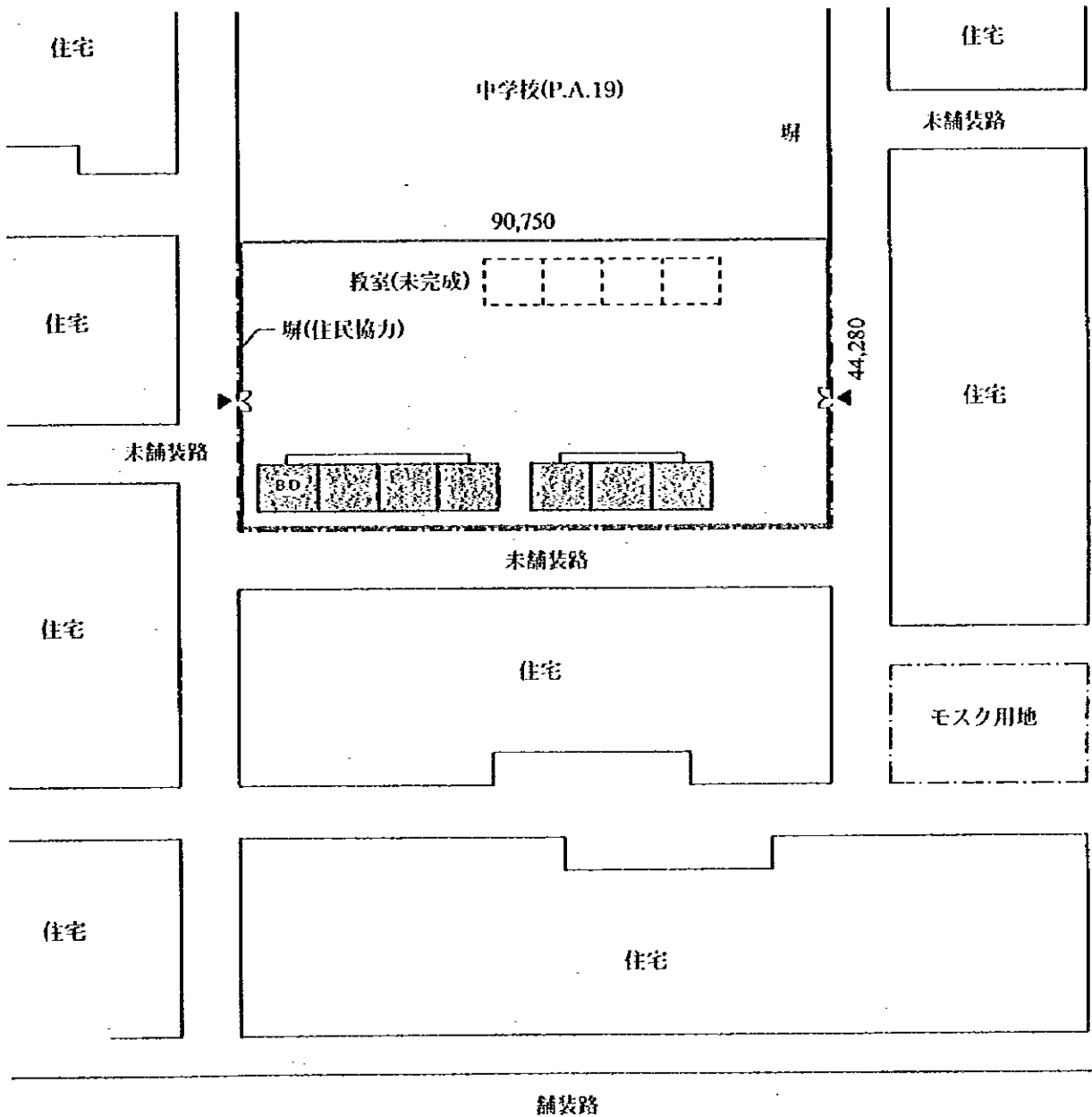
教室(6教室)面積 : 397.44 m²

校長室兼倉庫面積 : 66.24 m²

廊下面積 : 74.12 m²



セネガル側負担工事: コンクリートブロック塀、敷地整地工事



Scale / 1:1,000

学校名: DB108 グラン・メディーン

国民教育県視学官事務所: ダカール・バンリュウ

学区視学官事務所: ダカール

敷地面積 : 3,260.02 m²

建築延面積 : 537.80 m²

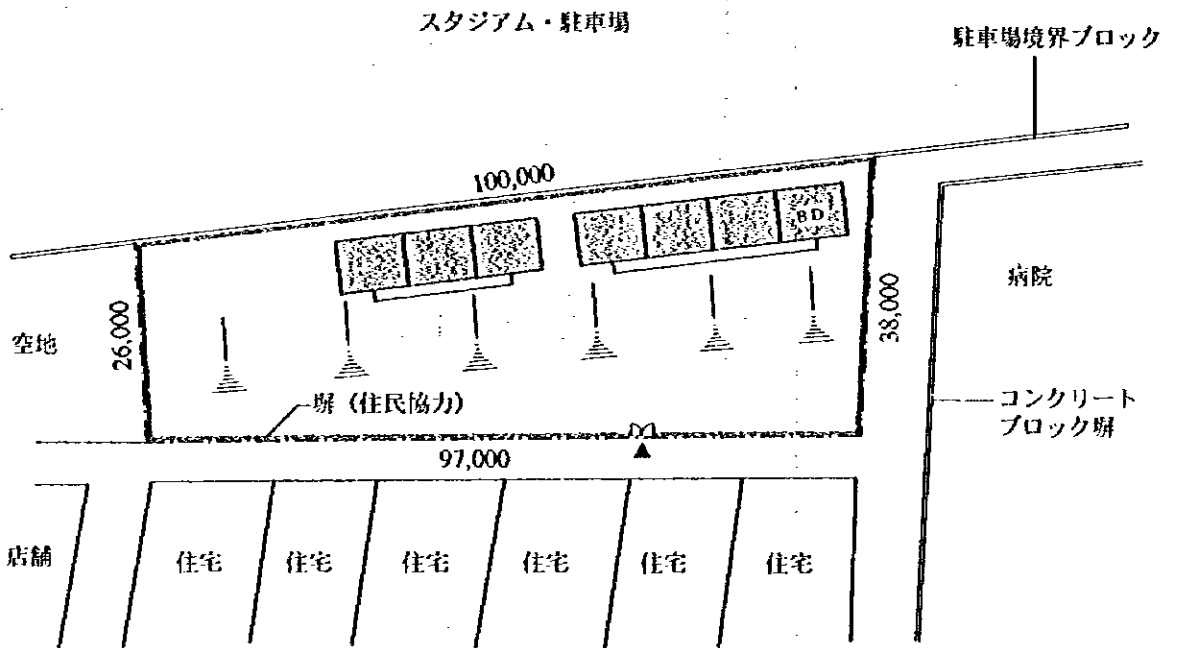
教室(6教室)面積 : 397.44 m²

校長室兼倉庫面積 : 66.24 m²

廊下面積 : 74.12 m²



セネガル側負担工事: コンクリートブロック塀、敷地整地工事



学校名: DB109 カンペレーン・3

国民教育県視学官事務所: ダカール・バンリュウ

学区視学官事務所: ダカール

敷地面積 : 6,185.78 m²

建築延面積 : 309.84 m²

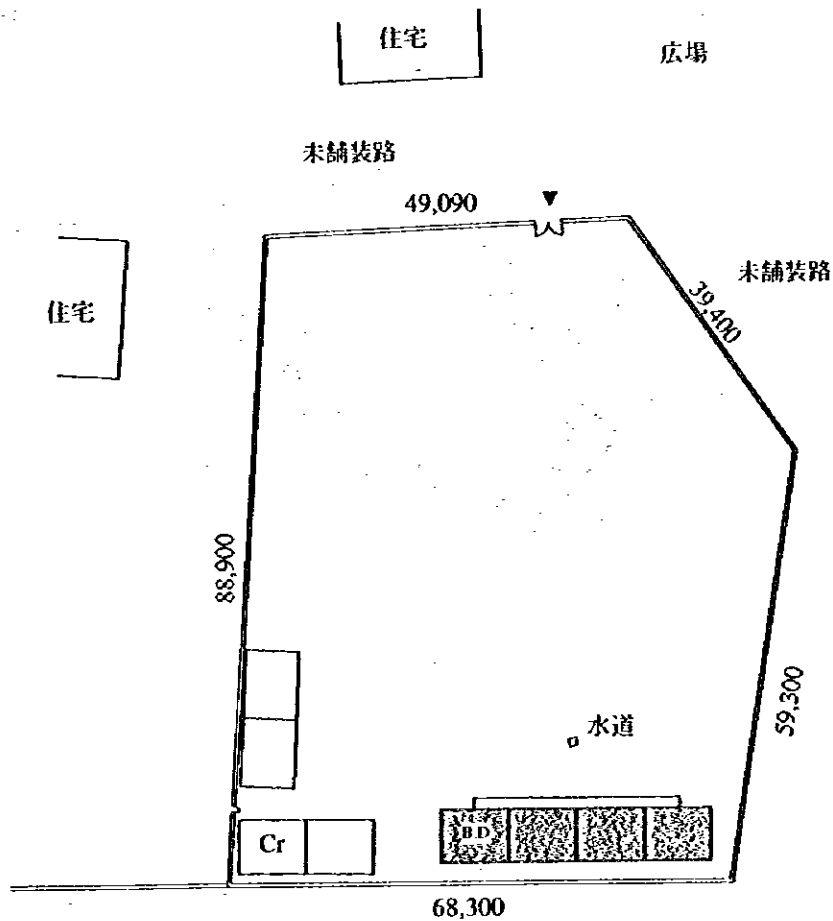
教室(3教室)面積 : 198.72 m²

校長室兼倉庫面積 : 66.24 m²

廊下面積 : 44.88 m²



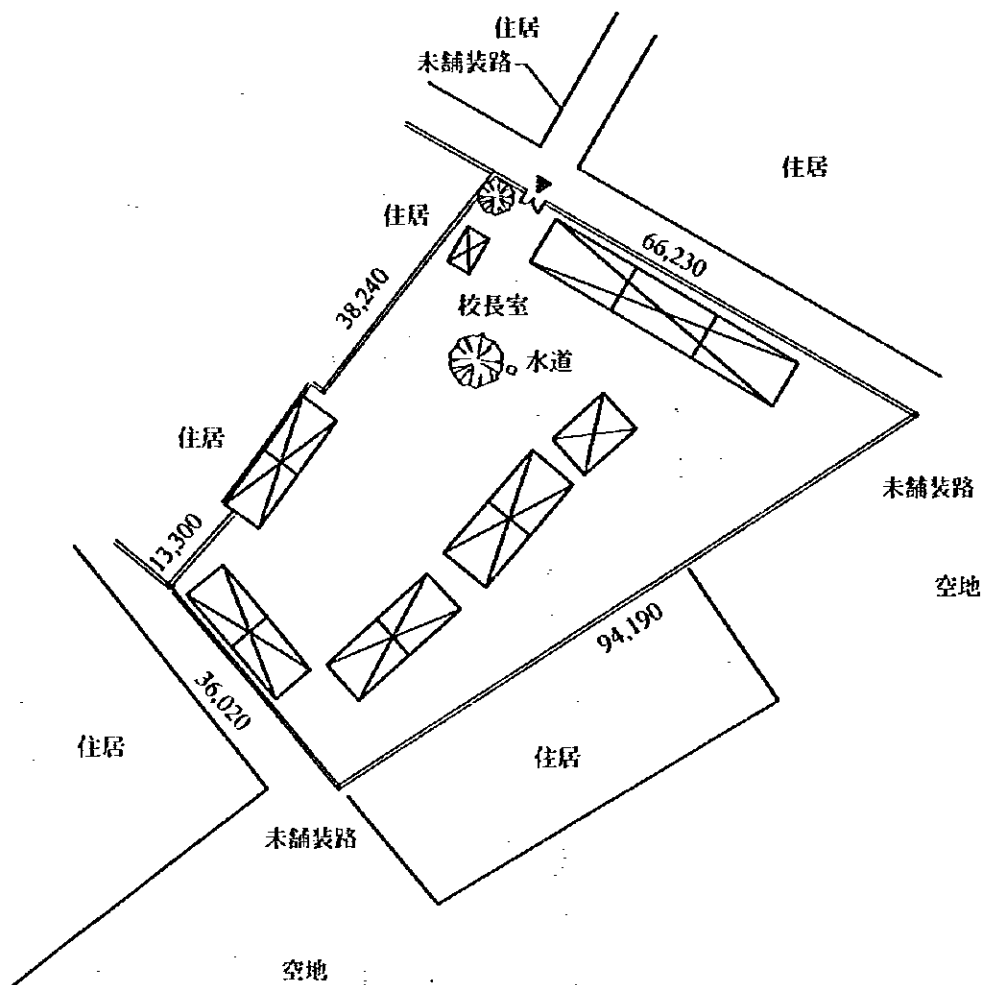
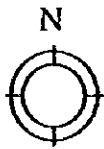
セネガル側負担工事: 敷地整地工事



学校名: DB110 セイディナ・マンディオン・ライ

国民教育県視学官事務所: ダカール・バンリュウ

学区視学官事務所: ダカール



敷地現況

学校名: DB110 セイディナ・マンディオン・ライ

国民教育県視学官事務所: ダカール・バンリュウ

学区視学官事務所: ダカール

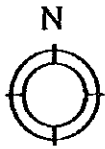
敷地面積 : 4,091.79 m²

建築延面積 : 993.72 m²

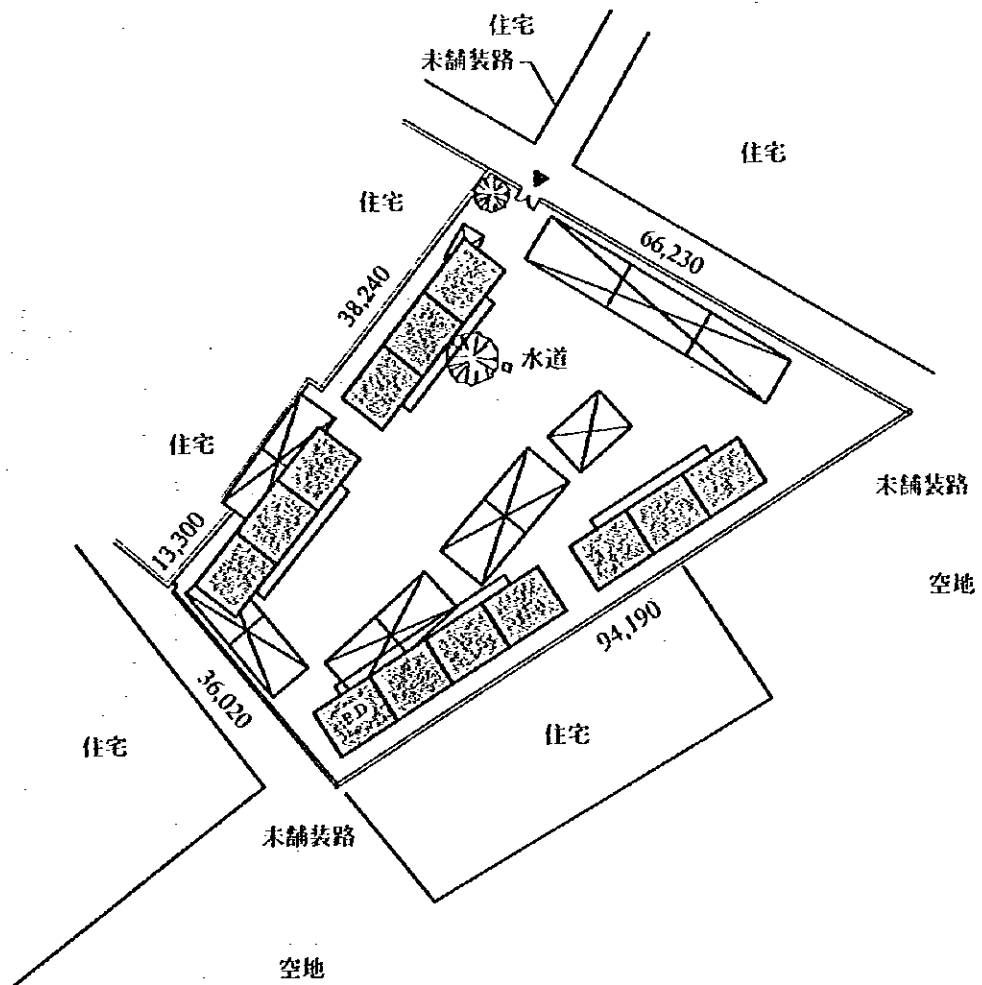
教室(12教室)面積 : 794.88 m²

校長室兼倉庫面積 : 66.24 m²

廊下面積 : 132.60 m²



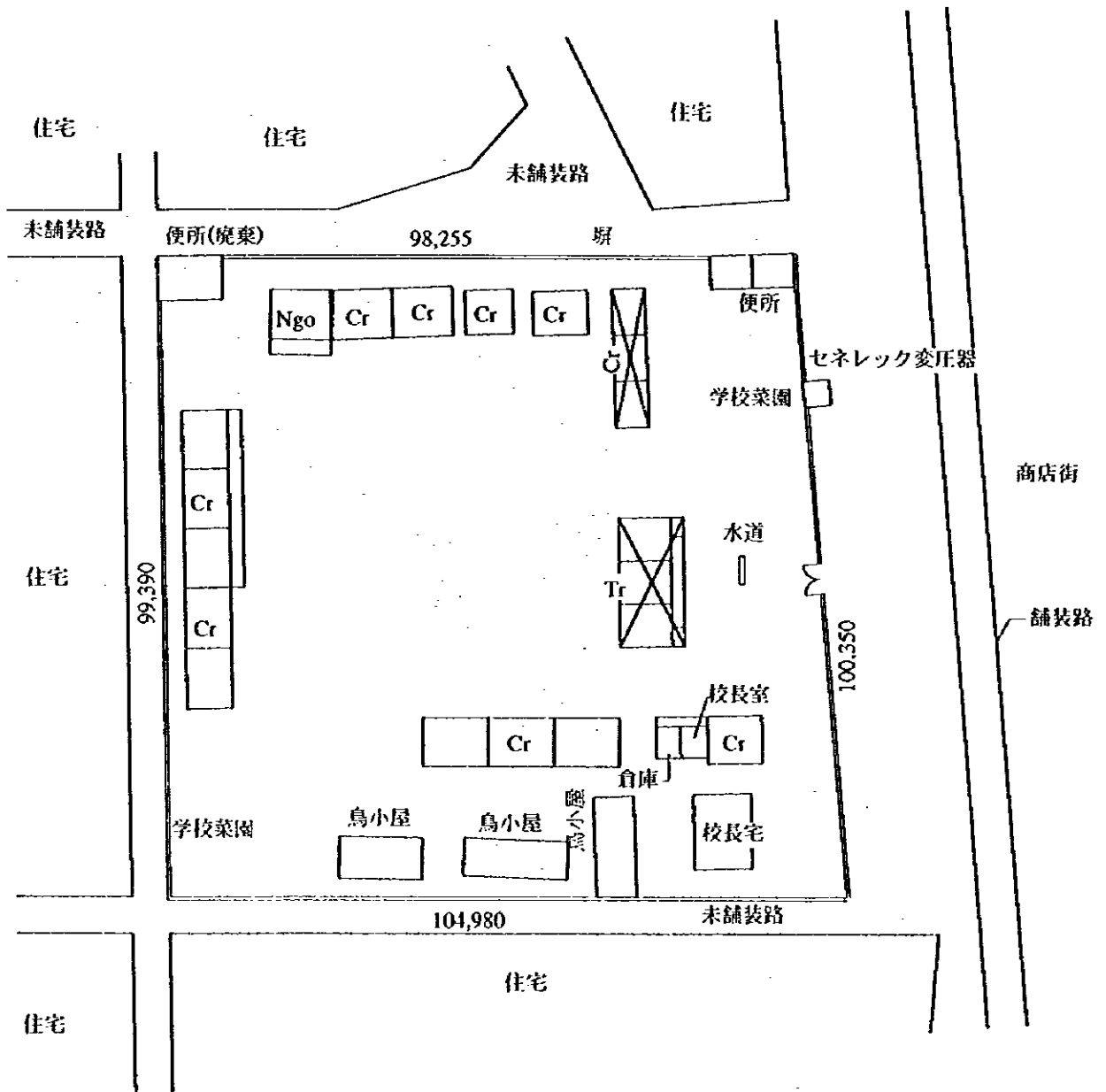
セネガル側負担工事: 既存建物撤去、敷地整地工事



計画実施後

Scale / 1:1,000

学校名: DB111 セイディナ・イッサ・ライ
 国民教育県視学官事務所: ダカール・パンリュウ
 学区視学官事務所: ダカール



敷地現況